

はじめに

トラブル解決Q & A

パソコンを
ふりだしにもどす

バックアップをする

アプリケーションの
インストールと削除

それでも解決できないときは



トラブル解決Q & A

トラブルが起きたときの解決方法をアドバイスします。

本書の表記について

本文中の記号について

 重 要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROMを表しています。
	FMV-DESKPOWERをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
	FMV-BIBLOをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。

画面例について

- 表記されている画面は一例です。お使いの機種やモデルによって、画面が若干異なる場合があります。

キー入力について

- 特に指定がない場合、英数字、記号は半角で入力します。また、大文字と小文字の区別はありません。
- 入力時に空白を入れる必要がある場合は、以下のように表しています。

dir c:

この場合は、「dir」と入力したあと、を1回押し、続けて「c:」と入力してください。

製品の呼びかたについて

製品名称を次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows、Windows2000
Microsoft® Word2000 for Windows®	Word2000
Microsoft® Excel2000 for Windows®	Excel2000
Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®	Outlook2000
Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic	Bookshelf Basic
Microsoft® IME 2000	MS-IME2000
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2920.0000	Internet Explorer
Easy CD Creator™ スタンダード版 v.4.02J	Easy CD Creator
DirectCD™ 3.01J	DirectCD
WinDVD™ 2000	WinDVD
ゼンリン電子地図帳Z [zi:] for FUJITSU	ゼンリン電子地図帳Z
CD-RW/DVD-ROM ドライブ、CD-R/RW ドライブ、DVD-ROM ドライブ、CD-ROM ドライブ	CD/DVD ドライブ

商標および著作権について

Microsoft、Windows、MS、MS-DOS、Bookshelf、Outlookは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved,Copyright® 富士通株式会社 2000

画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

目 次

C O N T E N T S

第1章 はじめに

1. 解決までの道のり	6
2. パソコンの Q&A を使おう	7
Windows のヘルプで Q&A 情報を探す	7
3. 「FMV 診断」の使いかた	8

第2章 トラブル解決 Q&A

1. 動かない	10
電源が入らない	10
電源を入れたらエラーメッセージが表示されて Windows が起動しない ..	12
周辺機器を取り付けたら動かなくなった	13
操作中にアプリケーションが動かなくなった	14
マウスポインタが動かない	16
2. 画面（ディスプレイ）がおかしい	18
画面が真っ暗になった	18
画面に何も表示されない	19
画面が乱れる（画像が揺れる、色がずれる、画像がちらつく）	21
「FMV サービスチャンネル」を表示したい	22
セーフモードで起動したい	24
3. BIBLO について	26
バッテリが充電されない BIBLO	26
i-Panel がおかしい BIBLO	27
パソコンが熱い BIBLO	27
4. その他	28
Windows の CD-ROM が必要になった	28
ワンタッチボタンからアプリケーションが起動できない	28
ドライバを更新したい	29
アプリケーション CD とは	31
ファイルやフォルダをコピーしたい	32
フロッピーディスクをフォーマットしたい	33
「音量」マークが表示されない	34
スクリーンセーバーの設定を変更したい	35
デスクトップの壁紙（背景）を変更したい	36
コンピュータウイルスが発見されたら	37

1. ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~	40
ファイルをバックアップする	40
必要なものを用意する	41
ふりだしにもどす前の注意事項	41
作業中の注意事項	43
2. 「リカバリ CD-ROM」の実行	45
「リカバリ CD-ROM」を実行する	45
BIOS の設定を戻す DESKPOWER	49
BIOS の設定を戻す BIBLO	50
Windows のセットアップをする	51
3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと	52
Easy CD Creator のインストール	53
DirectCD のインストール	54
WinDVD のインストール	56
Office 2000 Personal のインストール	57
Bookshelf Basic のインストール	60
4. その他のアプリケーションのインストール	61
ゼンリン電子地図帳 Z のインストール	61
筆ぐるめのインストール	64
ゲームのインストール	67
5. パソコンがふりだしにもどったあとは	68
ハードウェアの接続と設定	68
アプリケーションをインストールする	68
バックアップしたファイルを復元する	69
その他の作業	69

第4章 バックアップをする

1. 「FM かんたんバックアップ」でバックアップする ...	72
「FM かんたんバックアップ」について	72
「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップする	73
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップする ...	75
2. 「FM かんたんバックアップ」で復元する	77
「FM かんたんバックアップ」を使った復元について	77
「FM かんたんバックアップ / データ」でファイルを復元する	78
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でファイルを復元する ...	79

第5章 アプリケーションのインストールと削除

1. アプリケーションのインストールと削除	82
アプリケーションのインストールと削除とは	82
2. アプリケーションをインストールする	83
ハードディスクの空き領域を確認する	83
インストールするときの注意	84
添付のアプリケーションをインストールする	86
買ってできたアプリケーションをインストールする	88
3. アプリケーションを削除する	89
アプリケーションを削除するときの注意	89
アプリケーションを削除する	91

第6章 それでも解決できないときは

1. 修理サービスについて	94
保証期間について	94
修理を依頼される前に	94
2. 電話相談について	95
お問い合わせをする前に	95
アプリケーションに関するお問い合わせ	95
索引	96

1

第1章 はじめに

ここでは、トラブル解決までの道のりについて説明しています。

1. 解決までの道のり	6
2. パソコンの Q&A を使おう	7
3. 「FMV 診断」の使いかた	8

パソコンの調子が良くない。あるいは、パソコンが動かないと思ったら、次の項目をチェックしてみてください。簡単に解決できる場合があります。

1 本書を見る

パソコンが動かなくなったときの画面集や、トラブルの解決方法がQ&A方式で記載されています。

※ 重要

ユーザー設定をしている方へ

コントロールパネルの「ユーザーとパスワード」でグループを設定できますが、本書では「Administrator」グループで使用していることを前提に記述しています。それ以外の「標準ユーザー（Power Users）」や「制限ユーザー（Users）」に設定してある場合は、記述とは違う場合があります。必ず「Administrator」に設定してあるユーザーでログオンしてから操作してください。

2 インターネットで調べる

インターネットに接続できる方は、富士通パソコンホームページ FM WORLD(<http://www.fmworld.net>)をご覧ください。最新の情報がより詳しく記載されています。インターネットの接続方法は□『インターネットガイド』をご覧ください。

3 FMV 診断を使う

FMV 診断は、パソコンの問題点を診断するプログラムです。上記の方法で、問題が解決しない場合にお使いください。

「FMV 診断」の使いかた（◆► P.8）

4 ふりだしにもどす

どうしてもうまくいかない場合は、ご購入時の状態に戻すことができます。パソコンに記録されている設定、データ、アプリケーションなど、すべてを削除して、ご購入時に記録してあった内容を新たに書き込み直す作業です。このパソコンに添付してある◎「リカバリ CD-ROM」を使うと、画面の指示に従うだけで行うことができます。この場合、ご購入後に設定した内容や、ハードディスクの内容などは消去されてしまいます。

「パソコンをふりだしにもどす」（◆► P.39）

5 サポートセンターへ電話する

ここまで来て、どうしても解決できない場合は、サポートセンターへ電話してみてください。巻末の連絡先をご覧になり、番号を間違えないようにお願いいたします。

2

パソコンの Q&A を使おう

Windows のヘルプで Q&A 情報を探す

Windows に付属のヘルプにもさまざまな Q&A 情報が入っています。
以下の手順で操作してください。

- 1 「スタート」ボタン 「ヘルプ」の順にクリックします。
- 2 「目次」タブの「トラブルシューティングと保守」 「Windows 2000 に関するトラブルシューティング」の順にクリックします。
右側のウィンドウにヘルプ情報が表示されます。

POINT

キーワード検索もできます

「検索」タブからキーワードを入力して調べることもできます。

3

「FMV 診断」の使いかた

このパソコンには、「FMV 診断」という診断プログラムが用意されています。本書やいろいろな Q&A 情報をご覧になっても問題が解決しない場合にお試しください。

パソコンの問題点を診断し、お客様が具体的にどこに連絡すればよいかなどのアドバイスをします。診断所要時間は、お客様のハードディスクの使用量によって異なります。

- 1 パソコンの電源を入れ、デスクトップ画面が表示されたことを確認します。

POINT

Windows が起動しない場合

Windows が起動しない場合は、「FMV 診断」での診断はできません。もう一度本書などをご覧になり、解決策を探してください。それでも解決できない場合は、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。
「修理サービスについて」(▶ P.94)

- 2 起動中のアプリケーションをすべて終了します。スクリーンセーバーを設定している場合は「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。

POINT

アプリケーションの終了方法

終了方法はアプリケーションにより異なります。詳しくは、添付のマニュアルや各アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

- 3 「スタート」ボタン 「FMV 診断」の順にクリックします。
画面に表示されるメッセージに従ってください。

POINT

フロッピーディスクドライブ、または CD-ROM などをセットするドライブを診断する場合

フロッピーディスクドライブを診断する場合は、フォーマット済みのフロッピーディスクが 1 枚必要です。フロッピーディスクのフォーマット方法については、「フロッピーディスクをフォーマットしたい」(▶ P.33)をご覧ください。

CD-ROM などをセットするドライブを診断する場合は、何らかの CD-ROM が 1 枚必要です。

第2章

トラブル解決 Q & A

ここでは、パソコンを使っていて、故障かな
と思うようなトラブルが発生した場合の対処
方法を、Q & A 方式で説明しています。

1. 動かない	10
2. 画面（ディスプレイ）がおかしい	18
3. BIBLO について	26
4. その他	28

1

動かない

Q

電源が入らない

A

次の点を確認してください。
DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

DESKPOWER の場合 DESKPOWER

確認点	対処
パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
ディスプレイの電源ランプは点灯していますか？	次のケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ディスプレイ用電源ケーブル ・ディスプレイケーブル 確認しても点灯しない場合は、ディスプレイの電源スイッチを押して電源を入れてください。

接続については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次の Q もあわせてご覧ください。
「画面に何も表示されない」(▶ P.19)

BIBLO の場合 BIBLO

確認点	対処
AC アダプタは接続されていますか？	接続については、『取扱説明書』の「電源を入れる前に」をご覧ください。
電源のスイッチは ON になっていますか？	MAINスイッチが 側になっているか確認してください。 MAIN スイッチが 側になっている場合は、 側へスライドして電源を入れてください。 MAIN スイッチが 側になっている場合は、SUS/RES スイッチを押してください。

▶ バッテリをご使用の場合 BIBLO

確認点	対処
バッテリは充電されていますか？	AC アダプタを接続して充電してください。 バッテリを充電後、パソコンを使わなかった場合でも、約 1ヶ月で自然放電してしまいます。
バッテリはしっかりと取り付けられていますか？	バッテリがしっかりと取り付けられているか確認してください。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次の Q もあわせてご覧ください。
「画面に何も表示されない」(▶ P.19)



電源を入れたらエラーメッセージが表示されてWindowsが起動しない



メッセージによって対処法が異なります。

エラーメッセージ内容	対処
• BOOT : couldn't find NTLDR Please insert another disk	フロッピーディスクをセットしたままパソコンの電源を入れると、このようなメッセージが表示されます。フロッピーディスクを取り出し、[Enter]を押してください。
• NTLDR is missing Press any key to restart	
• Operating System not found	
• Invalid system disk	

ここに載っていないエラーメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切って、「パソコンをふりだしにもどす」(▶ P.39)をご覧になり、パソコンをご購入時の状態に戻してください。

それでも解決しない場合は、弊社パーソナルエーコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。

POINT

電源を切るときは

DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上(電源ランプが消えるまで)押し続けて、パソコンの電源を切ってください。必ず電源ランプが消えていることを確認してください。



周辺機器を取り付けたら動かなくなった



次の点を確認してください。

▶ 正しく接続されていますか

いったんパソコンと周辺機器の電源を切ったあと、周辺機器が正しく取り付けられているか確認してください。

▶ 正しく設定されていますか

周辺機器の設定などが正しくされているか確認してください。

詳しくは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。

▶ 周辺機器がお使いのパソコンに対応していますか

周辺機器に添付のマニュアル、および『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」や『取扱説明書』をご覧ください。

POINT

正常に起動したときの設定に戻す

周辺機器を取り付けたあとで、Windows が起動できなくなった場合、前回正常起動時の構成を使用して、Windows を起動することができます。次の手順に従って操作してください。

なお、手順の途中で「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示された場合は、そのまま [Enter] を押してください。

パソコンの電源を切り、追加した周辺機器を取り外します。

パソコンの電源を入れます。

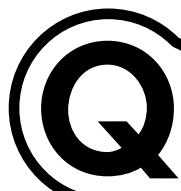
Fujitsu のロゴ画面のあと、「Windows を起動しています ...」というメッセージが表示されるので、すぐ [F8] を押します。

[↑ ↓] で、「前回正常起動時の構成」を選択し、[Enter] を押します。

「ハードウェアプロファイル / 構成の回復メニュー」画面が表示されます。

[L] を押し、[Enter] を押します。

これで、前回正常起動時の構成を使用して Windows が起動します。



操作中にアプリケーションが動かなくなったりした

A

次の手順に従って、操作していたアプリケーションを強制終了してください。

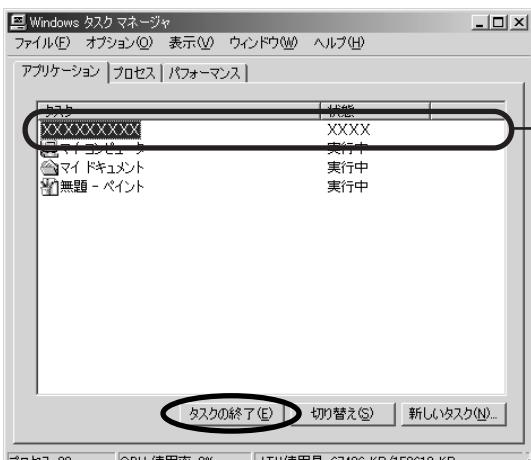


直前の作業内容は保存されません

この手順でアプリケーションを強制終了した場合や、電源を切った場合は、直前の作業内容は保存されません。

アプリケーションを強制終了する

- 1 **[Ctrl]** と **[Alt]** を押しながら **[Delete]** を 1 回押します。
「Windows のセキュリティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「タスクマネージャ」をクリックします。
「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「アプリケーション」タブをクリックします。
- 4 動かなくなったアプリケーションをクリックし、「タスクの終了」をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

- 5 終了を確認するメッセージが表示された場合は、「終了」をクリックします。**

選んだアプリケーションが強制終了されます。アプリケーションによっては、強制終了に20~30秒かかることがあります。

アプリケーションが強制終了できない場合は、Windowsを強制的に再起動します。

POINT

ディスクをチェックする

プログラムを強制終了した場合は、以下の手順でドライブをチェックすることをお勧めします。

実行中のプログラムをすべて終了します。

デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをクリックします。

プログラムをインストールしてあるドライブ(ご購入時はC)を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

「ツール」タブをクリックし、「エラーチェック」の「チェックする」をクリックします。

「チェックディスクのオプション」の「ファイルシステムエラーを自動的に修復する」の□を☑にし、「開始」をクリックします。

Cドライブをチェックする場合は、「次回のシステム再起動時に、このディスクの検査をスケジュールしますか?」と表示されます。「はい」をクリックすると、次回のWindows起動時にエラーのチェックが行われます。それ以外の場合は、ドライブのチェックが開始されます。終了すると「ディスクの検査が終了しました。」と表示されます。

「OK」をクリックします。

Windowsを強制的に再起動する

- 1 [Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を1回押します。**

- 2 「シャットダウン」をクリックします。**

「Windowsのシャットダウン」ダイアログボックスが表示されます。

- 3 □をクリックし、「再起動」を選び、「OK」をクリックします。**

- 4 上記の手順で再起動ができない場合は、次の操作を行ってください。**

DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上(電源ランプが消えるまで)押し続けて電源を切ってください。その後、10秒以上待ってから電源を入れ直してください。

BIBLO

MAINスイッチを側へスライドして電源を切り、10秒以上待ってから電源を入れ直してください。



マウスポインタが動かない



次の点を確認してください。

▶ マウスのすべりが悪くなっていますか DESKPOWER

マウスの裏にあるボールが汚れていたり、ローラー部分にゴミがたまると、すべりが悪くなりマウスポインタがなめらかに動かせなくなる場合があります。

お手入れのしかたについては『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「マウスのお手入れ」をご覧ください。

▶ スクロールさせるボタン(マウスの真ん中のボタン)を押していますか DESKPOWER

クリックしてみてください。マウスポインタが表示される（動かせる）場合があります。知らずにスクロールさせるボタンを押してしまった場合、マウスポインタが変わってしまい、好きな方向に動かせないように見える場合があります。

スクロールさせるボタンの使いかたについては、『取扱説明書』の「スクロール機能を使う」をご覧ください。

▶ アプリケーションの操作中でしたか

アプリケーションを強制終了し、パソコンを再起動してください。
「操作中にアプリケーションが動かなくなった」(▶ P.14)

▶ マウス、キーボードは正しく接続されていますか DESKPOWER

マウス、キーボードの接続がゆるんでしまうと、マウスで操作できなくなります。マウスが正しく接続されていない場合は、次の手順に従ってキーボードでWindowsを終了し、パソコンの電源を切ったあとにマウスを接続してください。
キーボードも使えない場合は、強制終了してください。
「Windowsを強制的に再起動する」(▶ P.15)

- 1** を押すか、または **[Ctrl]** を押しながら **[Esc]** を押します。
「スタート」メニューが表示されます。
- 2** を押して「シャットダウン」を選び、**[Enter]** を押します。
「Windows の終了」ダイアログボックスが表示されます。
- 3** または を押して「シャットダウン」を選び、**[Enter]** を押します。
電源が切れます。

マウス、キーボードの接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。

DESKPOWER

『取扱説明書』の「接続する」

BIBLO

『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「ハードウェアについて」

POINT

マウスを接続した場合

BIBLO

フラットポイントが使えなくなる場合があります。フラットポイントでマウスポインタが動かなくなった場合は、マウスを取り外してください。



画面が真っ暗になった



パソコンの省電力機能か、またはディスプレイの省電力機能が働いている可能性があります。

省電力機能とは、パソコンの電源を入れた状態で一定時間使用しなかった場合に、パソコン本体やディスプレイが消費する電力を自動的に減らして待機する機能です。

▶ 画面を再び表示させるには

DESKPOWER と BIBLO で省電力機能の解除の方法が異なります。

DESKPOWER

マウスを動かし、数秒待ってください。

BIBLO

画面が再び表示されるまで、次の操作を順番に行ってください。

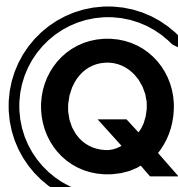
i-Panel に①が点滅しているか確認してください

点滅している場合は、SUS/RES スイッチを押してください。①が点灯している場合は、フラットポイントに触れてください。

MAIN スイッチが | 側になっているか確認してください

MAIN スイッチが | 側になっている場合は、| 側へスライドしてください。

それでも表示されない場合は、バッテリの残量が不足している可能性があります。ACアダプタを接続して、SUS/RES スイッチを押してください。



画面に何も表示されない



次の点を順番に確認してください。
DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

DESKPOWER の場合 DESKPOWER

▶ 電源ランプが消えていますか

ディスプレイまたはパソコン本体の電源が切れています。電源ケーブルやUSBケーブルが正しく接続されているか確認し、パソコンを再起動してください。

▶ 画面に次のようにだけ表示されている場合

「Signal frequency is out of range」(17型CRTディスプレイ)

この場合は、解像度やリフレッシュレートが高く（低く）設定されている場合があります。
「デバイスドライバを削除して再設定する」(▶ P.20)をご覧になり、設定し直してください。

▶ パソコン本体またはディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯していますか

スタンバイ（省電力）機能が働いています。マウスを動かし、数秒待ってください。数秒待つても画面に何も表示されない場合は、キーボードのスタンバイボタンを押してください。スタンバイ（省電力）状態から復帰します。

15型CRTディスプレイをお使いの場合で、スタンバイ（省電力）状態から復帰したあとに、ディスプレイ前面の「M E N U」、「-」、「+」ボタンのいずれかを押して「FREQUENCY OVER RANGE」のメッセージが表示された場合、解像度やリフレッシュレートが高く（低く）設定されている場合があります。「デバイスドライバを削除して再設定する」(▶ P.20)をご覧になり、設定し直してください。

▶ ディスプレイのケーブルは正しく接続されていますか

▶ ディスプレイの明るさや濃淡を調整してください

POINT

デバイスドライバを削除して再設定する

セーフモードで起動します。

セーフモードの起動については「セーフモードで起動したい」(▶ P.24)をご覧ください。

「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。

□(システム)をクリックします。

「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。

「！」のついているデバイスをクリックし、「削除」をクリックします。

パソコンを再起動します。

デバイスドライバを設定し直します。

解像度やリフレッシュレートの設定をします。

『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「画面の解像度と発色数について」をご覧ください。

BIBLO の場合 BIBLO

i-Panel の表示により対処法が異なります。

▶ ①が点灯

確認点	対処
液晶ディスプレイの節電機能が働いていませんか？	フラットポイントに触れてください。
外部ディスプレイに表示するように設定されていませんか？	[Fn] を押しながら [F10] を何度か押してください ([Fn] を押しながら [F10] を押すたびに、外部ディスプレイ表示と液晶ディスプレイ表示が切り替わります)
テレビのみに表示するように設定されていませんか？	テレビに表示されたパソコンのデスクトップで「画面のプロパティ」を開き、表示するディスプレイの設定を変更します。
パソコンの動作がおかしくありませんか？	パソコンを再起動してください。 「Windowsを強制的に再起動する」(▶ P.15)

▶ ①が点滅

確認点	対処
スタンバイしています (省電力機能が働いています)	SUS/RES スイッチを押してください。

► ①が消灯、または表示なし

確認点	対処
電源が切れています	MAIN スイッチが 側になっているときは、SUS/RES スイッチを押してください。 MAIN スイッチが 側になっているときは、 側へスライドしてください。
バッテリを取り付けていない、またはバッテリの残量が不足しているために電源が入らない場合は、AC アダプタを接続してください。	



► 近くにテレビなどの磁気を発生するもの、携帯電話やトランシーバーなどの電波を発生するものがありますか

これらの磁気や電波を発生するものは、ディスプレイやパソコン本体に影響が出ない場所に置いてください。

高圧電線の近くにお住まいの場合、ディスプレイやパソコン本体の置き場所を変えることによって、画面の乱れが直る場合もあります。

► ディスプレイのケーブルは正しく接続されていますか

ディスプレイと本体をケーブルで接続する機種は、『取扱説明書』をご覧になり、ディスプレイケーブルを正しく接続してください。

► ディスプレイの調整は正しいですか

ディスプレイと本体が別になっている機種は、ディスプレイを調整してください。

► 解像度や発色数の設定が変わっていませんか

解像度が低くなっていたり、発色数が少なく設定されていたりすると、画面が乱れたように感じことがあります。設定し直してください。

『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「画面の解像度と発色数について」をご覧ください。

Q

「FMV サービスチャンネル」を表示したい

A

「画面のプロパティ」ウィンドウを使って再び表示できます。

重要

インターネットの接続設定をしておいてください

インターネット接続設定は、オンラインユーザ登録をすると自動的に設定されます。オンラインユーザ登録以外の方法でインターネット接続する方法は『インターネットガイド』の「@niftyについて」をご覧ください。

「Administrator」グループの方のみ有効です

「FMV サービスチャンネル」は、ユーザー設定が「Administrator」グループの方のみ表示することができます。

1 画面の何もないとこを右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。

2 「Web」タブをクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

2. 画面（ディスプレイ）がおかしい

- 3** 「Active Desktop に Web コンテンツを表示」と「C:\WINNT\WEB\index.htm」が☑になっているか確認します。□になっている場合は□をクリックし、☑にします。



- 4** 「OK」をクリックします。
「FMV サービスチャンネル」がデスクトップに表示されます。

POINT

「Active Desktop エラー」ダイアログボックスが表示される場合

インターネット接続が設定されていません。このエラーが表示された場合は、「OK」をクリックします。さらに、「インターネット接続ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。「キャンセル」をクリックして、□『インターネットガイド』の「@niftyについて」をご覧になり、インターネット接続設定をしてください。



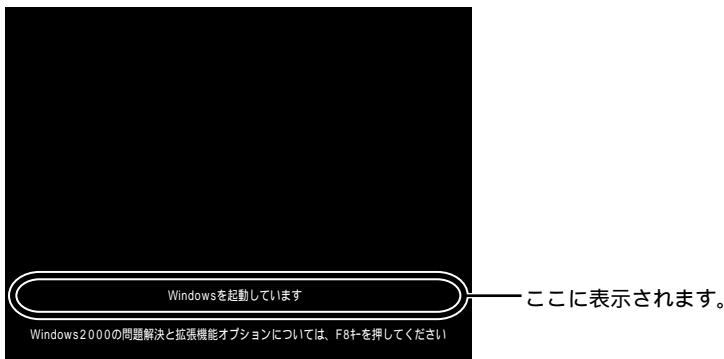
セーフモードで起動したい

A

次の手順に従って操作してください。

パソコンに何らかのトラブルが発生したときに、Windowsをセーフモードで起動すると、最小限の機能で起動できます。

- Fujitsuのロゴ画面のあと、「Windowsを起動しています...」というメッセージが表示されるので、すぐ[F8]を押します。



POINT

タイミングを逃した場合（早すぎたとき）

Fujitsuのロゴ画面で[F8]を押すと、「キーボードエラー」と表示されます。[F1]を押してください。

タイミングを逃した場合（遅すぎたとき）

ログインの認証画面が表示されたら「シャットダウン」をクリックします。

[▼]をクリックして「再起動」を選択し、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。

「オペレーティングシステムの選択」画面が表示された場合

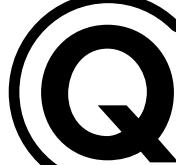
「Microsoft Windows 2000 Professional」が選択されていることを確認して、[Enter]を押してください。

- [↑] [↓] で、「セーフモード」を選択し、[Enter]を押します。
セーフモードで起動します。

 **POINT****「前回正常起動時の構成」とは**

Windows2000には、前回正常に起動したときの設定が保存されています。原因が良くわからない場合は、こちらを選択することをお勧めします。

再起動を繰り返してもWindowsが正常に起動しない場合は、「パソコンをふりだしにもどす」(▶ P.39)をご覧になり、パソコンをご購入時の状態に戻してください。



バッテリが充電されない

BIBLO



次の点を確認してください。

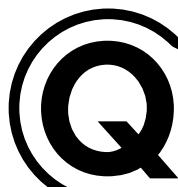
確認点	対処
バッテリは正しく取り付けられていますか？	内蔵バッテリパックの交換方法は『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「内蔵バッテリパックを交換する」をご覧ください。
ACアダプタは正しく接続されていますか？	コンセントおよびパソコン本体に正しく接続し直してください。 □『取扱説明書』の「ACアダプタを取り付ける」をご覧ください。
パソコン本体が熱くなっていますか？ (i-Panel の→が点滅)	SUS/RESスイッチを押して、作業を中断してください。 保護機能が働いて充電が休止されることがあります。しばらくすると、自動的に充電が再開されます。中断していた作業を再開するには、もう一度SUS/RESスイッチを押してください。
パソコン本体が冷たくなっていませんか？ (i-Panel の→が点滅)	パソコンを暖かいところに置いて、ACアダプタを接続し直してください。 バッテリの温度が5℃以下になると、保護機能が働いて充電が休止されることがあります。しばらくすると、自動的に充電が再開されます。

POINT

バッテリが90%以上残っているとき

バッテリが約90%以上残っているときは、充電を開始しない場合があります。

バッテリについては、『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「バッテリについて」をご覧ください。



i-Panelがおかしい

BIBLO



状態によって対処法が異なります。

▶ バッテリや電源の点滅が止まらない

『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」の「バッテリで使う」をご覧ください。

▶ CD-ROMをセットしていないのに指示マークが点滅している

故障ではありません。これは、WindowsがパソコンにCD-ROMが入っているかどうか定期的に調べているためです。



パソコンが熱い

BIBLO



テレビやビデオなどの家電製品と同じように、パソコンも長時間お使いになると熱く感じられることがあります。故障ではありません。



Windows の CD-ROM が必要になった



次の手順に従って操作してください。

設定を変更したときなどにWindows 2000のCD-ROMを要求されることがあります。このパソコンには、Windows 2000のCD-ROMは、添付されていません。CD-ROMの内容は、ハードディスクに保存してありますので、次の操作をしてください。

- 1 上記のメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「ファイルのコピー元」に次のように入力して、「OK」をクリックします。
c:\¥i386



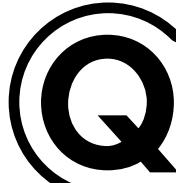
ワンタッチボタンからアプリケーションが起動できない



ワンタッチボタン設定が起動していないと、ワンタッチボタンからアプリケーションを起動できません。

「スタート」ボタン 「プログラム」 「ワンタッチボタン」 「1. ワンタッチボタンの開始」の順にクリックしてワンタッチボタン設定を起動してください。

また、各ボタンの設定が間違っている場合もアプリケーションを起動できません。ワンタッチボタンの設定の変更方法については、『画面で見るマニュアル』の「アプリケーションガイド」をご覧ください。



ドライバを更新したい



次の点を確認してください

サウンドや画面表示などに問題があるとき、ドライバを更新すると解決できる場合があります。

▶ 富士通パソコンホームページ FM WORLD には最新のドライバが用意されています

各ドライバは、ご購入時の時点での添付ドライバよりも、改善のため事前連絡なしにすでに変更されていることがあります。ご了承ください。ドライバが変更された場合には、随時最新版が富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) に用意されています。

▶ 添付の⑩「アプリケーションCD」に2000年6月時点でのドライバが用意されています

添付の⑩「アプリケーションCD」にあるドライバを更新するときは、⑩「アプリケーションCD」にある、それぞれのインストール手順のファイルをご覧ください。作業する前にインストール手順のファイル内容を、印刷しておくことをお勧めします。

ご購入時にOffice 2000 Personalセットを選択した方は、⑩「アプリケーションCD2」にドライバが用意されています。

POINT

インストール手順のファイルによっては読み替えが必要です

ドライバを更新するとき、次のような点は読み替えて操作してください。

- ・ドライバは「更新」の手順に従ってください。
- ・フロッピーディスクを使用するように記述されていても、⑩「アプリケーションCD」をお使いください。

重要

ドライバを更新する前に

ドライバを更新する前に、次のことを行ってください。

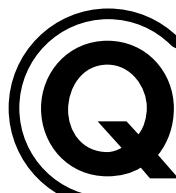
- ・アクティブデスクトップは解除してください。
- ・起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- ・スクリーンセーバーを「なし」に設定してください。

ドライバのインストール手順については、◎「アプリケーション CD」の次の表に示すファイルをご覧ください。

ドライバ名	機種名（品名）	インストール手順ファイル
ディスプレイドライバ	FMV DESKPOWER ME4/657, ME4/65N	¥Atipro¥ReadmeVR.txt
	FMV BIBLO NE4/600N, NE4/50N, NE4/50R	¥Ati¥Readme.txt
オーディオドライバ	FMV DESKPOWER ME4/657, ME4/65N	¥Yamaha¥Ins2000.txt
	FMV BIBLO NE4/600N, NE4/50N, NE4/50R	¥Yamaha¥readme.txt

◎「アプリケーション CD」の中にある、インストール手順があるファイルを示しています。ドライバは、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。ドライバが変更された場合は、富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) で随時最新版を公開します。

ここに掲載されていないドライバのインストール方法は、フォルダ中のReadmeなどのファイルや富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) などをご参照ください。



アプリケーション CD とは



次のようなときに使うこのパソコンに添付されている CD-ROM です。

- ・このパソコンにあらかじめインストールされているアプリケーションを一度削除したあと、またインストールするとき（一部のアプリケーションは専用のCD-ROMからインストールします）
- ・⑩「アプリケーション CD」にあるドライバをインストールしたいとき

アプリケーション一覧を見る

- ⑩「アプリケーション CD」の中にある、「indexcd.htm」というファイルをクリックすると、⑩「アプリケーション CD」の内容一覧をご覧になれます。

アプリケーションをインストールする

アプリケーションのインストール方法は、次のようなものがあります。

- ・セットアップランチャーからインストールできるもの
- ・インストール手順が富士通パソコンホームページ FM WORLD(<http://www.fmworld.net>)に掲載されるもの

セットアップランチャーからのインストール方法については、「添付のアプリケーションをインストールする」(▶ P.86)をご覧ください。

ドライバを更新する

⑩「アプリケーション CD」の中には、アプリケーションのほかに各種ドライバも入っています。

ドライバを更新したい場合は、「ドライバを更新したい」(▶ P.29)をご覧ください。なお、各ドライバのインストールの方法は、フォルダ中の Readme などのファイルや富士通パソコンホームページ FM WORLD(<http://www.fmworld.net>)に掲載されますので、ドライバを更新する場合は、必ずお読みください。



ファイルやフォルダをコピーしたい



右クリックして表示されるメニューの「コピー」と「貼り付け」を使ってコピーします。また、ファイルやフォルダのアイコンをドラッグしてもコピーできます。

右クリックを使う場合

- 1 コピーしたいファイルやフォルダのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから、「コピー」をクリックします。
- 2 デスクトップの[□](マイコンピュータ)などから、コピー先のフォルダウィンドウを開きます。
- 3 コピー先のフォルダウィンドウの中で、何もないところを右クリックし、表示されるメニューから、「貼り付け」をクリックします。
ファイルやフォルダがコピーされます。

ドラッグする場合

- 1 デスクトップの[□](マイコンピュータ)などから、コピー元のフォルダウィンドウとコピー先のフォルダウィンドウをそれぞれ開きます。
- 2 **[Ctrl]**を押しながら、コピーしたいファイルやフォルダのアイコンを、コピー元のフォルダウィンドウからコピー先のフォルダウィンドウまでドラッグします。
ドラッグ中のアイコンに[■]が表示され、ファイルやフォルダがコピーされます。

POINT

異なるドライブにコピーする場合

異なるドライブにドラッグする場合は、**[Ctrl]**を押さなくてもファイルやフォルダはコピーされます。

ドラッグの移動先が、異なるドライブの場合は、**[Ctrl]**を押さなくてもドラッグ中のアイコンに[■]が表示されます。[■]が表示されると、ファイルやフォルダはコピーされます。



フロッピーディスクをフォーマットしたい



右クリックして表示されるメニューの「フォーマット」を使ってフォーマットします。

- 1** フォーマットするフロッピーディスクをセットします。
- 2** デスクトップの^①(マイコンピュータ)をクリックします。
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3** 3.5 インチ FD (A:) を右クリックし、表示されるメニューから、「フォーマット」をクリックします。
「フォーマット - 3.5 インチ FD (A:)」ダイアログボックスが表示されます。
- 4** をクリックし、「容量」を設定します。
フォーマットしたいフロッピーディスクに「2HD」と表記されている場合は、「3.5 インチ、1.44MB、512 バイト / セクタ」をクリックします。「2DD」と表記されている場合は、「3.5 インチ、720KB、512 バイト / セクタ」をクリックします。
- 5** 「フォーマットオプション」を設定します。
よくわからない場合は、にしてください。
- 6** 必要に応じて「ボリュームラベル」を設定します。
- 7** 「開始」をクリックします。
- 8** フォーマットが終了したら、「閉じる」をクリックします。

POINT

フォーマットする場合に設定できる内容

フォーマットする場合に設定できる内容は、次のとおりです。

「容量」: をクリックし、次のいずれかをクリックします。

「3.5インチ、1.44MB、512バイト/セクタ」、「1.23MB、1024バイト/セクタ」、「1.2MB、512バイト/セクタ」

2HDのフロッピーディスクをフォーマットする場合にクリックします。

「3.5インチ、720KB、512バイト/セクタ」、「640KB、512バイト/セクタ」

2DDのフロッピーディスクをフォーマットする場合にクリックします。

「フォーマットオプション」: 「クイックフォーマット」を にします。□のときは通常のフォーマットとなります。

「クイックフォーマット」

以前フォーマットを行ったフロッピーディスクに対して、簡易フォーマットする場合にクリックします。

「ボリュームラベル」

フォーマットするフロッピーディスクの名前を入力します。半角で11文字まで入力できます。

Q 「音量」マークが表示されない

A パソコンを再起動します。

再起動しても  (音量) が表示されない場合は、次の方法で設定します。

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (サウンドとマルチメディア) をクリックします。
「サウンドとマルチメディアのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 「サウンド」タブで、「音量」の「タスクバーにボリュームコントロールを表示する」が になっているか確認します。
□になっている場合は、クリックし、 にします。
- 4 「OK」をクリックします。
- 5 タスクバーに  (音量) が表示されているか確認します。



スクリーンセーバーの設定を変更したい



「画面のプロパティ」ダイアログボックスで変更します。

- 1** デスクトップの何もないところを右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。
「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2** 「スクリーンセーバー」タブをクリックします。
- 3** 「スクリーンセーバー」の□をクリックし、設定したいスクリーンセーバーをクリックします。
クリックしたスクリーンセーバーのサンプルが、「画面のプロパティ」ダイアログボックスの上部に表示されるので、好みに応じて選択します。
- 4** 「待ち時間」の□をクリックし、待ち時間を指定します。
分単位で指定できます。

POINT

細かい設定をする

「設定」をクリックすると、スクリーンセーバーの設定を変更できます。
変更できる内容は、スクリーンセーバーによって異なります。

- 5** 「OK」をクリックします。
パソコンを何も操作しないまま、「待ち時間」で指定した時間がたつと、スクリーンセーバーが自動的に起動します。



デスクトップの壁紙（背景）を変更したい

A

「画面のプロパティ」ダイアログボックスで、デスクトップの壁紙を変更します。

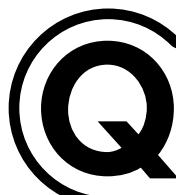
Windowsでは、壁紙用の画像ファイルがいくつか用意されています。その中から表示したい壁紙を選択できます。

- 1 デスクトップの何もないところを右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。
「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「背景」タブをクリックします。
- 3 「壁紙に使用する画像やHTMLドキュメントを選択してください」の▼を数回クリックし、一覧から表示したい壁紙をクリックします。



（画面は機種や状況により異なります）

- 4 「画像の位置」の▼をクリックし、壁紙にする画像の表示方法を選択します。
- 5 「OK」をクリックします。
デスクトップの壁紙が変更されます。



コンピュータウイルスが発見されたら



すぐにウイルスを駆除し、被害届けを提出してください。

このパソコンには、ウイルスを駆除するアプリケーションとして、VirusScan for Windows がインストールされています。直ちにウイルスを駆除してください。
ウイルスの駆除方法はアプリケーションのヘルプをご覧ください。

コンピュータウイルスの被害届け

コンピュータウイルスの届け出制度は、通商産業省の「コンピュータウイルス対策基準」(平成2年4月10日付通商産業省告示第139号/平成9年9月24日改定通商産業省告示第535号)の規定に基づき、平成2年4月にスタートした制度です。コンピュータウイルスを発見した場合、コンピュータウイルス被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報を、情報処理振興事業協会(IPA)に届け出ることとされています。

届け出先

〒113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8

情報処理振興事業協会セキュリティセンターウイルス対策室

電話：03-5978-7509 FAX：03-5978-7518

URL: <http://wwwjpa.go.jp/>

第3章

パソコンをふりだしにもどす

ここでは、パソコンをご購入時の状態に戻す方法について説明しています。

「ふりだしにもどす前に」を必ず読んでから作業を始めてください。

1. ふりだしにもどす前に～必ずお読みください～	40
2. 「リカバリ CD-ROM」の実行	45
3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと	52
4. その他のアプリケーションのインストール	61
5. パソコンがふりだしにもどったあとは	68

ここに書かれていることを必ず確認し、準備してください。

ファイルをバックアップする

パソコンをふりだしにもどすと、ご購入後お客様が作成したファイル、追加したアプリケーションなどがすべて消えてしまいます。お客様が作成したファイルは必ずご自身でバックアップしてください。またバックアップしたファイルはパソコンをふりだしにもどしたあと、同じ保存場所に戻すようにします。そのために元のファイルの保存場所を、メモするなどして忘れないようにしてください。

POINT

バックアップとは

万一のときに備え、大切なファイルを失わないために、ファイルをコピーして控えを取ることです。ハードディスクをフォーマットする前に、一時的にファイルを別の場所に保存することもバックアップといいます。

「FM かんたんバックアップ」を使ってバックアップする

「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルやメールデータ、インターネットの設定などのバックアップが簡単にできます。ただし、「コントロールパネル」の「ユーザとパスワード」で「Administrator」以外のユーザー名に設定した場合は、バックアップできないデータがあります。

バックアップのしかたについては、「FM かんたんバックアップ」でバックアップする（^⑩▶ P.72）をご覧ください。

必要なものを用意する

ご購入時に選択したCD/DVD ドライブやアプリケーションセットに応じて、次のCD-ROM やマニュアルが必要です。

選択した CD/DVD ドライブに応じて用意するもの

が付いている添付品を準備してください。

用意するもの	CD-ROM ドライブ	CD-RW/ DVD-ROM ドライブ	CD-R/RW ドライブ	DVD-ROM ドライブ
① リカバリCD-ROM 1/4、2/4、3/4、4/4				
② 「Easy CD Creator/DirectCD」	-			-
③ 「WinDVD」	-		-	

スタンダードセットでは、リカバリ CD-ROM は 1/3 ~ 3/3 の 3 枚となります。

アプリケーションセットに応じて用意するもの

Office 2000 Personal セットを選択した方は以下の添付品も用意してください。

Microsoft Office 2000 Personal CD-ROM マニュアルセット、ゼンリン電子地図帳 Z 、アプリケーション CD1・2

ふりだしにもどす前の注意事項

ふりだしにもどす前に次の項目を確認してください。

本体の接続状態について

パソコンをふりだしにもどすときは、ご購入時に添付されている機器以外は接続しないでください。作業が中止されたり、Windows のセットアップなどでマニュアルに記載されている手順と異なってしまう場合があります。

POINT

BIBLO をお使いの方は

BIBLO

必ず AC アダプタを使用し、コンセントから電源を確保してください。
取り付けかたについては、□『取扱説明書』をご覧ください。

本章の手順について

本章では、ご購入時の設定に戻す手順を説明しています。したがって、お客様ご自身で設定を変更される場合、ご自身の責任において行ってください。

また、本文中、再起動などは最後にまとめて行うように記載しています。アプリケーションをインストールしたあとは、すぐにアプリケーションを使わず、一度パソコンを再起動してからお使いになることをお勧めします。

「リカバリ CD-ROM」の動作環境について

「リカバリ CD-ROM」を実行するには、リカバリするハードディスクドライブ（C ドライブ）が次の条件を満たしている必要があります。なお、ご購入時は次の設定になっています。

- ・FAT32 に設定されている
NTFS に設定してある場合は、自動的に FAT32 に変更されます。
- ・基本 MS-DOS 領域が作成されている
- ・容量が 5GB 以上である
- ・アクティブ（状態:A）な領域に設定されている

ハードディスクの領域を設定し直した場合など確認してください。

ファイルのコピーについて

アプリケーションのインストールなどでファイルをコピーしている間は、他の操作はしないでください。インストールが正常に終了しない場合があります。

作業中の注意事項

ここではパソコンをふりだしにもどしている間に起こる場合があるトラブルをまとめています。

画面が真っ暗になった

省電力機能が働いた可能性があります

DESKPOWER

マウスを動かしてください(クリックはしないでください)。

BIBLO

フラットポイントに触れるか、[Shift]などを押してください。それでも復帰しない場合は、SUS/RESスイッチを押してください。

CD-ROMのファイルが実行されない

CD-ROMをセットするドライブ名を確認してください。

CD-ROMをセットするドライブ名が間違っていると、CD-ROMのファイルが実行されません。CD-ROMをセットするドライブ名は、ハードディスクの領域を設定し直した場合など、お使いの状況により異なります。なお、ご購入時のCD-ROMをセットするドライブ名は「E」です。

電源が切れない

DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上押してください。

BIBLO

MAINスイッチを側にスライドさせて電源を切ってください。

起動メニュー(Boot Menu)が表示されない

Fujitsuのロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に[F1]を押してください。

[F1]を押すタイミングが合わないと、Windowsが起動してしまいます。「リカバリCD-ROMを実行する」手順2(⇒P.45)からやり直してください。

リカバリメニューが表示されない

CD-ROMが間違っていないか確認してください。確認後、再度[F1]「リカバリCD-ROM1/4」をセットして、[Ctrl]と[Alt]を押しながら[Delete]を押し、パソコンを再起動してください。その後、「リカバリCD-ROMを実行する」手順4(⇒P.45)からやり直してください。

リカバリが中断される	周辺機器を取り付けたままにしていいか確認してください。
リカバリが中断された場合は、右記をよく確認したあと、「リカバリ CD-ROM の実行」(▶ P.45) からやり直してください。	パソコンの電源を切り、周辺機器はすべて取り外してください。 手順を確認してください。 手順を間違えた可能性があります。操作手順を間違えると中断される場合があります。

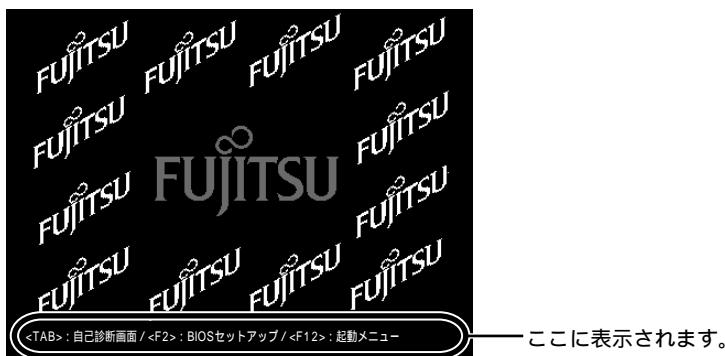
ご購入時にスタンダードセットを選択した方は◎「リカバリ CD-ROM 1/3」になります。

「リカバリ CD-ROM」を実行し、ハードディスクの中身を復元します。

「リカバリ CD-ROM」を実行する

準備ができたら「リカバリ CD-ROM」を実行します。作業が中断された場合など、操作中困った時は「作業中の注意事項」(▶ P.43)をご覧ください。

- 1  「リカバリ CD-ROM」1枚目をセットします。
- 2 パソコンの電源を切ります。
- 3 キーボードの [F12] の位置を確認します。
パソコンの電源を入れたあと、すぐこのキーを押せるようにしてください。
- 4 パソコンの電源を入れ、Fujitsu のロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、[F12] を押します。



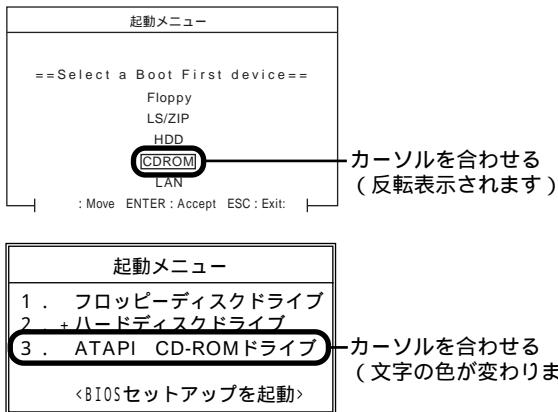
(お使いの機種により異なります)

しばらくすると、起動メニュー (Boot Menu) が表示されます。

CD-ROM から起動するように設定します。

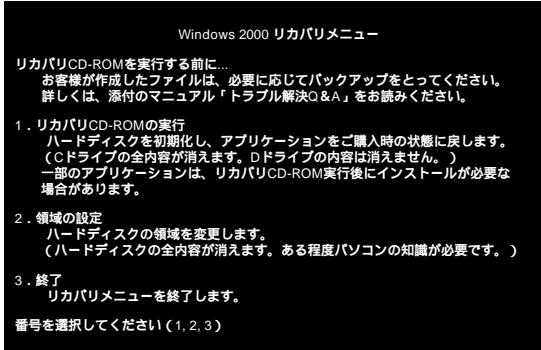
5 [↓] を押して CD-ROM を選択し、[Enter] を押します。

下記の画面例は、お使いの機種により異なります。「CD-ROM」を選択してください。



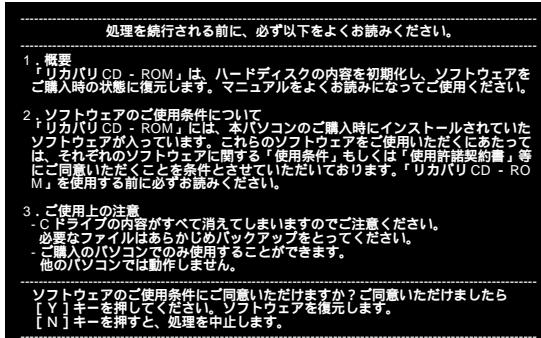
しばらくすると画面に「Windows リカバリメニュー」が表示されます。

6 [1] (リカバリ CD-ROM の実行) を押します。



「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。

7 内容をよくお読みください。



重要

ソフトウェアのご使用条件について

⇒ 取扱説明書『ソフトウェアの使用条件』

POINT

NTFS でフォーマットされている方へ

ハードディスクのフォーマット形式を NTFS に変更していた場合は、自動的に FAT32 に変更されます。パソコンが再起動しますので、手順 4、5 の操作を繰り返してください。

ハードディスクをフォーマット（初期化）します。

- 8** ソフトウェアのご使用条件に同意していただいた場合は **[Y]** を押します。
自動でハードディスクのフォーマットが始まります。
フォーマットが完了するまでしばらくかかります。

⑧「リカバリ CD-ROM」から、ファイルをコピーします。

- 9** **[Y]** を押します。

CD - ROM ドライブに「リカバリ CD-ROM XXX」をセットし、
しばらくしたら「Y」キーを押してください。
中断するなら「N」キーを押してください。

ファイルのコピーが始まります。
ファイルのコピーには、しばらく時間がかかります。

```
<File>C: ¥IO.SYS
<File>C: ¥BOOTLOG.TXT
<File>C: ¥COMMAND.COM
<File>C: #AUTOEXEC.BAT
<File>C: #CONFIG.SYS
<File>C: #POST.BAT
<File>C: #PRECLEAN.EXE
<File>C: #LOGO.SYS
Dir>C: ¥PCSETUP
```

次の「リカバリ CD-ROM」をセットするメッセージが表示されます。

- 10** **[CD]**「リカバリ CD-ROM」2 枚目をセットします。

- 11** 10 秒ほど待ってから、**[Y]** を 1 回押します。

CD - ROM ドライブに「リカバリ CD-ROM XXX」をセットし、
しばらくしたら「Y」キーを押してください。
中断するなら「N」キーを押してください。

ファイルのコピーが始まります。

しばらくすると、「リカバリ CD-ROM」3 枚目をセットするメッセージが表示されます。

12 「リカバリ CD-ROM」3枚目をセットします。

13 10秒ほど待ってから  を1回押します。
ファイルのコピーが始まります。

しばらくすると、「リカバリCD-ROM」4枚目をセットするメッセージが表示されます。
ご購入時にスタンダードセットを選択した方は手順16へお進みください。

14 「リカバリ CD-ROM」4枚目をセットします。

15 10秒ほど待ってから  を1回押します。
ファイルのコピーが始まります。

16 「正常にソフトウェアの復元作業が行われました。」のメッセージが表示されます。「リカバリ CD-ROM」を取り出して、電源を切ります。
ME4/657, ME4/65Nをお使いの方は電源ボタンを4秒以上押します。
NE4/50R, NE4/600N, NE4/50Nをお使いの方はメインスイッチを側面にスライドさせます。

ここからはお使いのパソコンにより操作が違います。

DESKPOWER

ME4/657, ME4/65N

BIOSの設定を戻す  ( P.49)

BIBLO

NE4/50R, NE4/600N, NE4/50N

BIOSの設定を戻す  ( P.50)

BIOS の設定を戻す

DESKPOWER

- 1** パソコンの電源を入れ、Fujitsu のロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、**[F2]** を押します。
- 2** **[←] [→]** を押して「標準設定」メニューを表示します。
- 3** **[↑] [↓]** を押して「標準設定を読み込む」にカーソルを合わせ、**[Enter]** を押します。
- 4** **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。
- 5** **[←] [→]** を押して「詳細」メニューを表示します。
- 6** **[↑] [↓]** を押して「PnP/PCI設定」にカーソルを合わせ、**[Enter]** を押します。
- 7** **[↑] [↓]** を押して「プラグアンドプレイ対応OS」にカーソルを合わせます。
- 8** **[+] [-]** を押して「いいえ」を表示し、**[Esc]** を押します。
- 9** **[←] [→]** を押して「終了」メニューを表示します。
- 10** **[↑] [↓]** を押して「変更を保存して終了する(再起動)」にカーソルを合わせ、**[Enter]** を押します。
- 11** **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。
Windows が起動します。

このあと、ご購入後初めて電源を入れたときのようにWindowsのセットアップが始まります。

「Windows のセットアップをする」(▶ P.51)へお進みください。

3

パソコンをふりだしにもどす

BIOS の設定を戻す

BIBLO

- 1 パソコンの電源を入れ、Fujitsuのロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、**[F2]**を押します。
- 2 **[Esc]**を押します。
「終了」メニューが表示されます。
- 3 **[↑] [↓]**を押して「標準設定を読み込む」にカーソルを合わせ、**[Enter]**を押します。
- 4 **[←] [→]**を押して「はい」を選択し、**[Enter]**を押します。
- 5 **[←] [→]**を押して「詳細」メニューを表示します。
- 6 **[↑] [↓]**を押して「プラグアンドプレイ対応OS」にカーソルを合わせます。
- 7 **[□]**を押して「いいえ」を選択します。
- 8 **[←] [→]**を押して「省電力」メニューを表示します。
- 9 **[□]**を何度か押して「使用しない」を選択します。
- 10 **[Esc]**を押します。
「終了」メニューが表示されます。
- 11 **[↑] [↓]**を押して「変更を保存して終了する」にカーソルを合わせ、**[Enter]**を押します。
- 12 **[←] [→]**を押して「はい」を選択し、**[Enter]**を押します。
Windowsが起動します。

このあと、ご購入後初めて電源を入れたときのようにWindowsのセットアップが始まります。

「Windowsのセットアップをする」(▶ P.51)へお進みください。

Windows のセットアップをする

ここでもう一度Windowsのセットアップを行います。セットアップ手順についての詳しい説明は、『取扱説明書』をご覧ください。

- 1 『取扱説明書』の手順に従い、Windows のセットアップをします。
ご購入時の状態に戻すときには、「保証期間表示」の画面は出てきません。

このあとは、「「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」(▶ P.52)にお進みください。

3

「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと

次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。

ご購入時に選択したCD/DVD ドライブやアプリケーションセットに応じて、以下の表のアプリケーションをご自身でインストールしてください。

選択した CD/DVD ドライブに応じたアプリケーション

アプリケーション名	Easy CD Creator	DirectCD	WinDVD 2000
使用するCD-ROM	「Easy CD Creator/DirectCD」	「WinDVD」	
CD-ROM ドライブ	-	-	-
CD-RW/DVD-ROM ドライブ			
CD-R/RW ドライブ			-
DVD-ROM ドライブ	-	-	

Office 2000 Personal セットを選択した方は、次のアプリケーションもインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
Office 2000 Personal 「Excel2000」「Word2000」「Outlook2000」をインストールします。	「Microsoft Office 2000 Personal」
Bookshelf Basic (マルチメディア統合辞典)	「Bookshelf Basic」
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	「ゼンリン電子地図帳 Z」
筆ぐるめ	「アプリケーション CD 1」
GAMEPACK2001 World Tour Golf お父さんのための釣り	「アプリケーション CD 2」

Easy CD Creator のインストール

① 「Easy CD Creator/DirectCD」を用意してください。

- ② 「Easy CD Creator/DirectCD」をセットします。
「Master Setup」ダイアログボックスが表示されます。

- ③ 「Easy CD Creator」をクリックします。



「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。

- ④ 「次へ」をクリックします。

- ⑤ 「製品ライセンス契約」の内容をお読みになり同意いただけた場合は、
「はい」をクリックします。
「インストール先の選択」ダイアログボックスが表示されます。

- ⑥ 「次へ」をクリックします。

「プログラムフォルダの選択」ダイアログボックスが表示されます。

- ⑦ 「次へ」をクリックします。

しばらくすると、「セットアップの完了」ダイアログボックスが表示されます。

- ⑧ 「完了」をクリックします。

「Master Setup」ダイアログボックスが表示されます。

- 8** 「終了」をクリックします。
「セットアップの完了」ダイアログボックスが表示されます。
- 9** 「はい直ちにコンピュータを再起動します。」の左がになっていることを確認して、「終了」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 10** 「Easy CD Creator/DirectCD」を取り出します。

POINT

ご購入時と同じ状態にするには

Easy CD Creator をインストールをすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

- ・デスクトップのアイコンを削除する
 (Create CD) を~~ごみ箱~~ (ごみ箱) にドラッグしてください。

DirectCD のインストール

「Easy CD Creator/DirectCD」を用意してください。

- 1** 「Easy CD Creator/DirectCD」をセットします。
「Master Setup」ダイアログボックスが表示されます。
- 2** 「DirectCD」をクリックします。
- 3** 「はい」をクリックします。
「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。
- 4** 「次へ」をクリックします。
「製品ライセンス契約」ダイアログボックスが表示されます。
- 5** 「製品ライセンス契約」の内容をお読みになり同意いただけた場合は、「はい」をクリックします。
「インストール先の選択」ダイアログボックスが表示されます。

- 6** 「次へ」をクリックします。
「プログラムフォルダの選択」ダイアログボックスが表示されます。
- 7** 「次へ」をクリックします。
しばらくすると、「Master Setup」ダイアログボックスが表示されます。
- 8** 「終了」をクリックします。
「セットアップの完了」ダイアログボックスが表示されます。
- 9** 「はい直ちにコンピュータを再起動します。」の左がになっていることを確認して、「終了」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 10**  「Easy CD Creator/DirectCD」を取り出します。

☞ 重要

常駐を解除する

Easy CD Creator と DirectCD をインストールできたら、次の手順を続けてください。「アプリケーションCD」を用意してください(Office2000 Personal セットを選択した方は、「アプリケーションCD1」を用意してください)。

タスクトレイの (CreateCD) を右クリックし、「CreateCDを無効にする」をクリックします。

「はい」をクリックします。

「アプリケーションCD」をセットします(Office2000 Personal セットを選択した方は、「アプリケーションCD1」をセットします)。

 (マイコンピュータ)  (CD-ROM)  (Directcd) の順にクリックします。

 (Directcd) を右クリックし、「インストール」をクリックします。

ウィンドウのをクリックします。

「スタート」ボタン 「シャットダウン」の順にクリックします。

「次の中から選んでください。」のをクリックし、「再起動」をクリックします。

「OK」をクリックします。

WinDVD のインストール

◎「WinDVD」を用意してください。

- 1 ◎「WinDVD」をセットします。
「ようこそ」のダイアログボックスが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「使用許諾契約書」の内容をお読みになり同意していただけた場合は「はい」をクリックします。

POINT

FMV-DESKPOWER ME4/65N をお使いの方は

「ユーザ情報」ダイアログボックスが表示されます。次のように入力します。

名前：FMV-USER

シリアル番号：本体貼付のシールをご覧になり入力してください。次のようなシールが本体に貼付してあります。



- 4 「次へ」をクリックします。
- 5 「標準」がになっていることを確認して、「次へ」をクリックします。
- 6 「次へ」をクリックします。
- 7 「完了」をクリックします。
- 8 「はい、直ちにコンピューターを再起動します」がになっていることを確認して、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 9 ◎「WinDVD」を取り出します。

POINT

「DirectX7 が必要です」と表示されたら

「いいえ」をクリックします。

「スタート」ボタン 「シャットダウン」の順にクリックします。

▼をクリックし、「再起動」を選び、「OK」をクリックします。

ご購入時と同じ状態にするには

WinDVDをインストールをすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

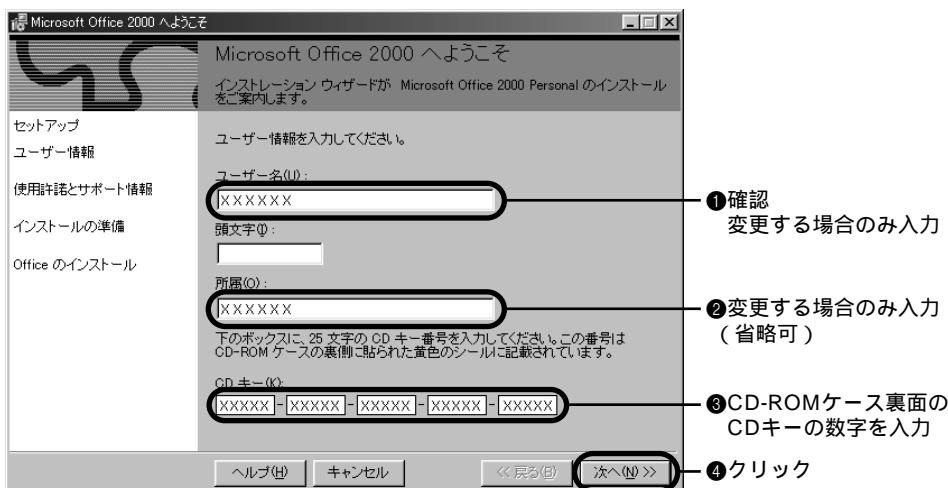
- ・デスクトップのアイコンを削除する
 (WinDVD) を  (ごみ箱) にドラッグしてください。

Office 2000 Personal のインストール

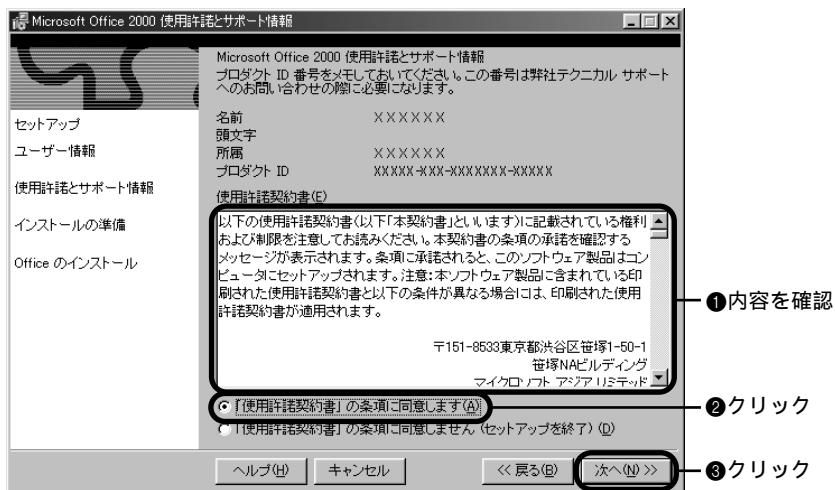
① Microsoft Office 2000 Personal を用意してください。

1 ① Microsoft Office 2000 Personal をセットします。

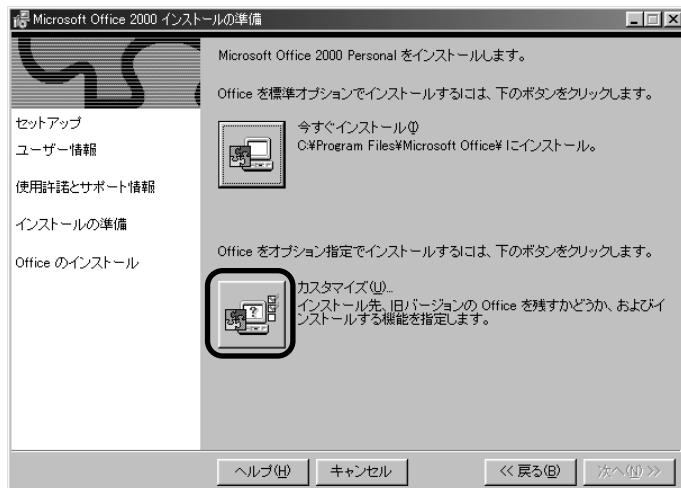
2 「ユーザー名」、「所属」、「CDキー」を入力し、「次へ」をクリックします。



- 3** 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「「使用許諾契約書」の条項に同意します」をクリックして②にし、「次へ」をクリックします。



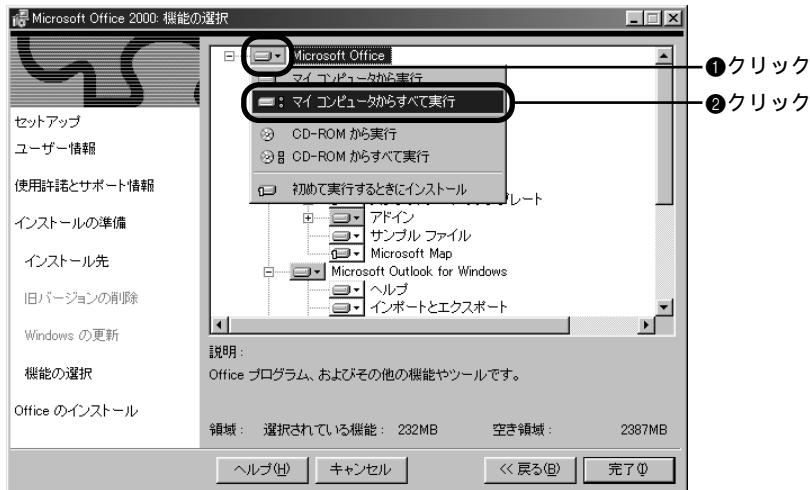
- 4** 「カスタマイズ」をクリックします。



- 5** 「次へ」をクリックします。

3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと

- 6** 「Microsoft Office」の左の□▼をクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。



- 7** 「完了」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Microsoft Office 2000 セットアップ」ダイアログボックスが表示されます。

- 8** 「OK」をクリックします。

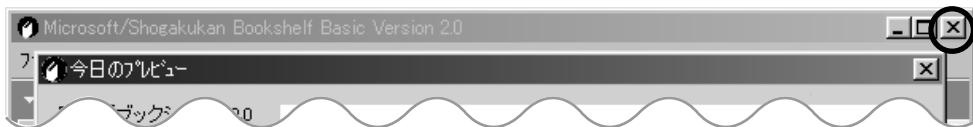
- 9** ⑩「Microsoft Office 2000 Personal」を取り出します。

次に、「Bookshelf Basic」のインストールを行います。

Bookshelf Basic のインストール

① 「Bookshelf Basic」を用意してください。

- 1 ② 「Bookshelf Basic」をセットします。
「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0 のインストール」ウィンドウが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「インストール先フォルダの選択」ダイアログボックスが表示されたら、「次へ」をクリックします。
- 4 「インストールする準備ができました！」と表示されたら、「次へ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Bookshelf Basic」が起動されます。
- 5 「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0」ウィンドウの  をクリックします。



- 6 ③ 「Bookshelf Basic」を取り出します。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 7 「スタート」ボタン 「シャットダウン」の順にクリックします。
- 8 「次の中から選んでください。」の  をクリックし、「再起動」をクリックします。
- 9 「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 10 「6. その他のアプリケーションのインストール」(▶ P.61) に進みます。

ここは「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」の続きになっています。

ゼンリン電子地図帳Z のインストール

「ゼンリン電子地図帳Z」は「リカバリ CD-ROM」から復元されません。ご自身で、インストールしてください。

POINT

目的のダイアログボックスが表示されない場合

インストール中、表示されるはずのダイアログボックスが前のウィンドウに隠れてしまい、表示されない場合があります。その場合、「電子地図帳Z セットアップ」ダイアログボックスを最小化し、[Alt]を押しながら[Tab]を押してウィンドウを切り替えて、目的のダイアログボックスを前面に表示させてください。

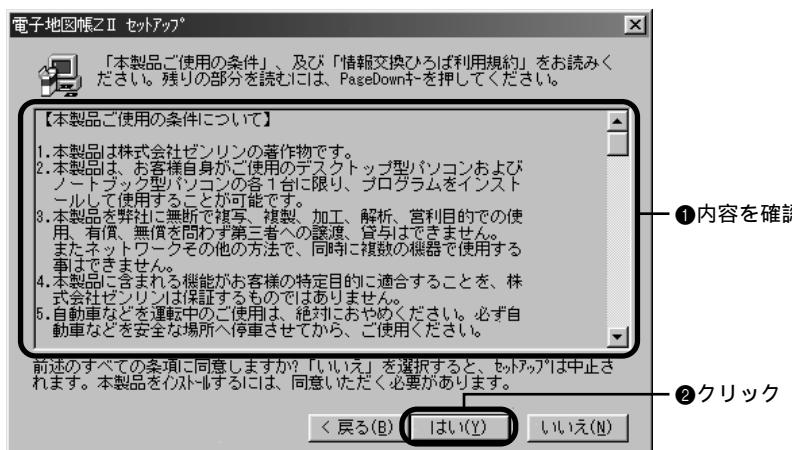
◎「ゼンリン電子地図帳Z」を用意してください。

1 ◎「ゼンリン電子地図帳Z」をセットします。

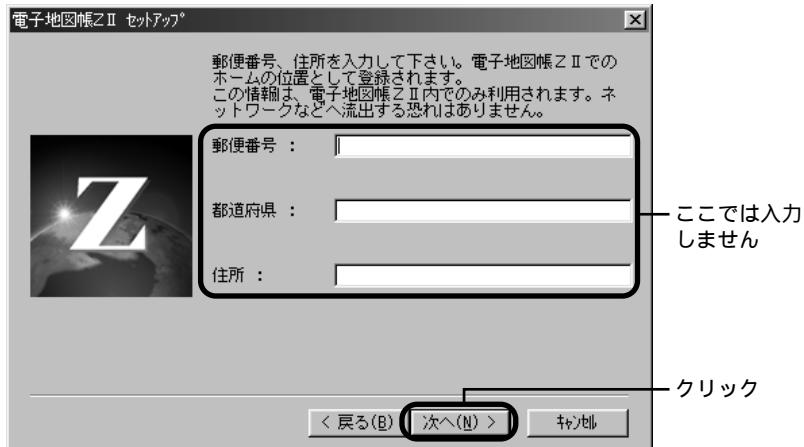
「電子地図帳Z セットアッププログラムへようこそ。」というメッセージが表示されます。

2 「次へ」をクリックします。

3 ご使用条件の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は、「はい」をクリックします。

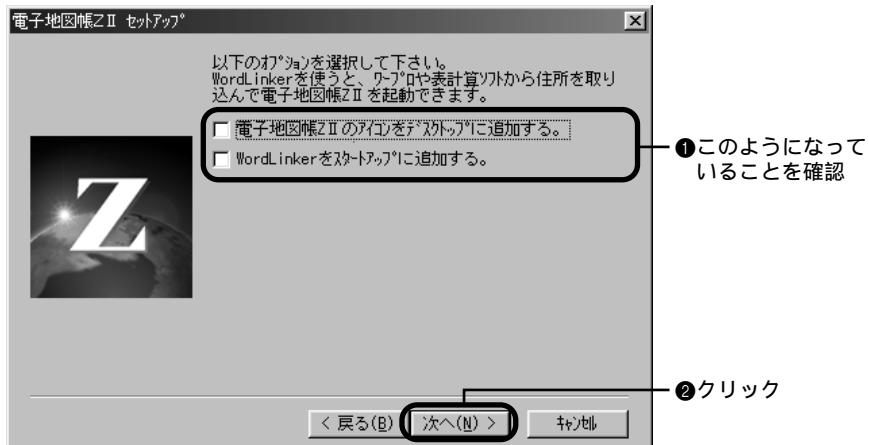


- 4** 「郵便番号」、「都道府県」、「住所」は入力せずに「次へ」をクリックします。



- 5** 「次へ」をクリックします。

- 6** 「次へ」をクリックします。



- 7** 「次へ」をクリックします。

インストールの設定を確認するダイアログボックスが表示されます。

- 8** 「次へ」をクリックします。

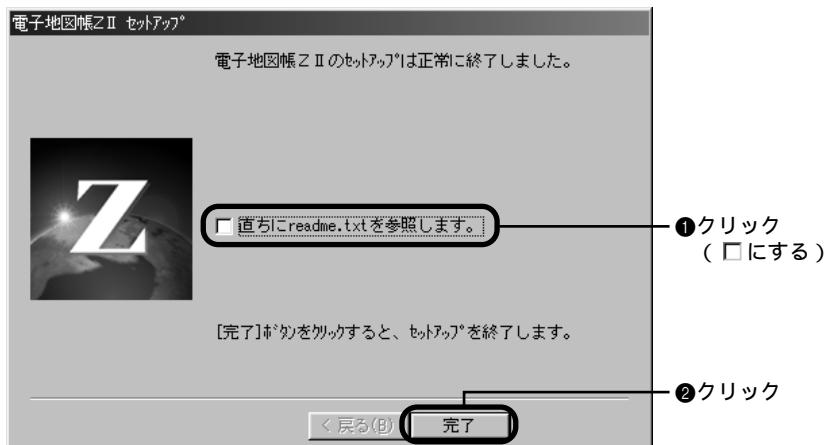
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「電子地図帳Z オンラインユーザ登録インストール」ダイアログボックスが表示されます。

POINT

「読み取り専用ファイルの検出」ダイアログボックスが表示された場合

「はい」をクリックし、ファイルを上書きしてください。

- 9 「次へ」をクリックします。
インストールが始まります。
- 10 「直ちに readme.txt を参照します。」のをクリックしてにし、「完了」をクリックします。



- 11 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」がになっていることを確認し、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 12 「ゼンリン電子地図」ウィンドウのをクリックします。
- 13 ⑩「ゼンリン電子地図帳 Z 」を取り出します。

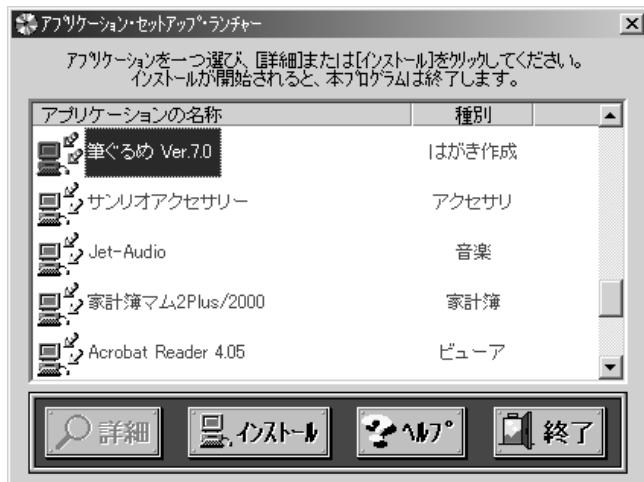
次に、「筆ぐるめ」のインストールを行います。

筆ぐるめのインストール

「筆ぐるめ」は、「リカバリ CD-ROM」からは、復元されません。
ご自身で、インストールしてください。

⑧「アプリケーション CD 1」を用意してください。

- 1 ⑧「アプリケーション CD 1」をセットします。
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:\aplsetup.exe
- 4 「筆ぐるめ Ver.7.0」をクリックし、「インストール」をクリックします。



(お使いの機種により異なります)

「筆ぐるめセットアップメニュー」が表示されます。

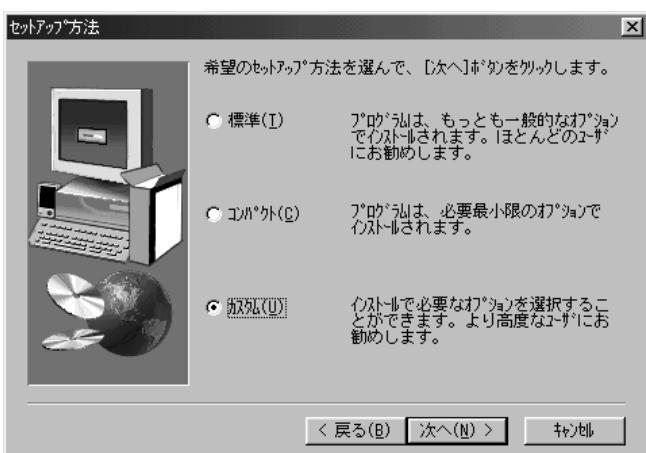
5 「筆ぐるめ Ver.7.0 セットアップ」をクリックします。



「ようこそ」のダイアログボックスが表示されます。

6 「セットアップ方法」のダイアログボックスが表示されるまで、「次へ」または「はい」をクリックします。

7 「カスタム」をクリックして、にします。「次へ」をクリックします。



- 8** すべての項目が☑になっていることを確認して、「次へ」をクリックします。



- 9** 「セットアップ完了」のダイアログボックスが表示されるまで、「次へ」をクリックします。
- 10** 「セットアップ完了」のダイアログボックスが表示されたら、「完了」をクリックします。
「筆ぐるめセットアップメニュー」が表示されます。
- 11** 「終了」をクリックします。

POINT

ご購入時と同じ状態にするには

筆ぐるめをインストールすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

- ・デスクトップのアイコンを削除する
 (筆ぐるめ Ver.7.0) と (筆ぐるめ Q & A) を (ごみ箱) にドラッグしてください。

次にゲームをインストールします。

ゲームのインストール

次のゲームは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
ご自分で、インストールしてください。

- ・GAMEPACK2001
- ・World Tour Golf
- ・お父さんのための釣り

「アプリケーション CD 2」を用意してください。

- 1** 「アプリケーション CD 2」をセットします。
- 2** 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 3** 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:\aplsetup.exe
- 4** 「アプリケーションの名称」欄から、「GAMEPACK2001」をクリックし、「インストール」をクリックします。

このあとは、画面の説明に従って、操作を進めてください。

- 5** 同じ手順で、「World Tour Golf」「お父さんのための釣り」をインストールします。手順 1 からの操作を繰り返してください。

パソコンがふりだしにもどったら、バックアップしたファイルを復元するなど、以前に使っていた環境に近づけましょう。

ハードウェアの接続と設定

周辺機器を接続する

プリンタなどの周辺機器の接続方法については、『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」をご覧ください。

周辺機器に添付のマニュアルもあわせてご覧ください。

領域を設定し直した場合

D ドライブ以降(拡張 MS-DOS 領域に作成したドライブ)は、必ずハードディスクをフォーマットしてからお使いください。

アプリケーションをインストールする

ご購入後にインストールしたアプリケーション(市販のアプリケーションなど)は、改めてインストールする必要があります。

D ドライブにインストールしていたアプリケーションも使えなくなる場合がありますので、再インストールしてください。

インストール方法はそれぞれのアプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。

バックアップしたファイルを復元する

「ふりだしにもどす前に」でバックアップしたファイルを元の場所に戻します。

「FMかんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを復元する

「FMかんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。復元のしかたについては、「「FMかんたんバックアップ」で復元する」(▶ P.77)をご覧ください。

コピーしてバックアップしたファイルを復元する

ファイルを元の場所にコピーします。このとき、違う場所にコピーすると使用できなかったり、別途設定が必要になったりする場合がありますのでご注意ください。また、ご購入後にインストールするアプリケーションのファイルを復元する場合は、先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

その他の作業

インターネットに接続する

インターネットに接続していた方は、接続の設定を行うだけで再びご利用になれます。オンラインサインアップを行う必要はありません。

「FMかんたんバックアップ／インターネット設定」でバックアップと復元を行った場合は、接続の設定を行う必要はありません。

「「FMかんたんバックアップ」で復元する」(▶ P.77)

パソコンの設定を変える

画面の背景など、お客様が以前使っていたパソコンの設定に戻します。

次の設定については下記のマニュアルをご覧ください。

- ・画面の背景を変える ▶ 「デスクトップの壁紙（背景）を変更したい」(▶ P.36)
- ・スクリーンセーバーを設定する ▶ 「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)
- ・画面の解像度や発色数を変える ▶ 『画面で見るマニュアル』の「ハードウェアガイド」

第4章

バックアップをする

ここでは、パソコンのバックアップツールを使ったバックアップのしかたを中心に、バックアップするときの注意などを説明します。

1. 「FMかんたんバックアップ」でバックアップする ... 72
2. 「FMかんたんバックアップ」で復元する 77

いざというときに備えて、重要と思われるファイルは、D ドライブやフロッピーディスクなどにコピーし、保存しておくことをお勧めします。この作業をバックアップといいます。

パソコンの電源を切る前に、ファイルをまとめてバックアップする習慣をつけましょう。

「FM かんたんバックアップ」について

このパソコンには、「FM かんたんバックアップ」というバックアップツールが用意されています。「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルなどのバックアップや復元が簡単にできます。

なお、「FM かんたんバックアップ」では、お客様の作成したファイルがすべてバックアップされるわけではありません。バックアップできないファイルは、必ずご自身でバックアップしてください。

特に次のファイルは、ご自身でバックアップしてください。

- ・「アプリケーション名」に登録されていないアプリケーションで作成したファイル
- ・「データ格納パス」と違うところに保存されているファイル

重要

バックアップするファイルの保存先について

データの保存先は、ご購入時「D:\FM_BACKUP」に設定されています。保存先は変更しないでください。ただし、「C」「D」以外にハードディスクドライブが存在する場合に限り、保存先のドライブは変更できます。また、ハードディスク以外にバックアップしたい場合は、かんたんバックアップを使わず、ご自分でファイルをコピーしてバックアップしてください。また、ハードディスクの領域を変更する場合は、ハードディスク全体のファイルが削除されるので、かんたんバックアップは使わないでください。

ユーザー設定をしている方へ

コントロールパネルの「ユーザーとパスワード」でユーザー名を設定できますが、「FM かんたんバックアップ」では「Administrator」でログオンして作成したデータをバックアップします。それ以外のユーザー名でログオンして作成したデータは、バックアップできません。

POINT

「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

「FM かんたんバックアップ」で保存される内容

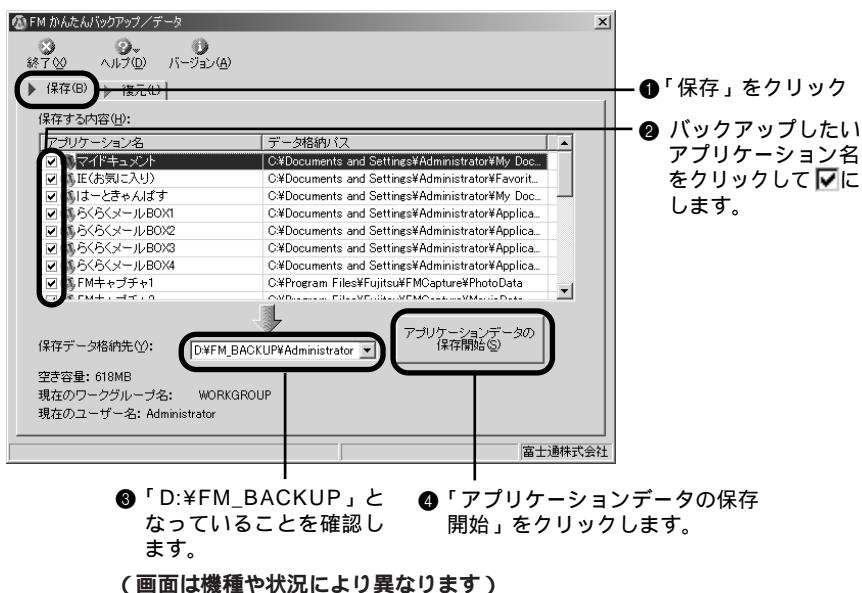
「FM かんたんバックアップ」で保存される内容は、「FM かんたんバックアップ」ダイアログボックスの「保存」タブの「保存する内容」の一覧表で、よくご確認ください。

「FM かんたんバックアップ」には「FM かんたんバックアップ / データ」と「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」の 2 種類があり、それぞれ、バックアップするファイルの内容が異なります。

ここでは、「FM かんたんバックアップ / データ」と「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」を使ってバックアップする方法をそれぞれ説明します。

「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップする

- 1** 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。
- 2** 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / データ」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」のワンポイントダイアログボックスが表示されます。
- 3** 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」ダイアログボックスが表示されます。
- 4** ① ~ ④ の手順に従って操作してください。



POINT

「保存を続けますか？」というメッセージが表示された場合

すでにバックアップデータが存在する場合、表示されます。「はい」をクリックしてください。

「XXXX のデータ格納バスにデータが存在しません。」というメッセージが表示された場合

「XXXX」にはアプリケーション名が表示されます。
そのアプリケーションを一度も使用していないと表示されることがあります。その場合は、「OK」を
クリックしてください。

5 しばらく待ちます。

このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

6 「保存処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ」ダイアログボックスに戻ります。

7 「終了」をクリックします。

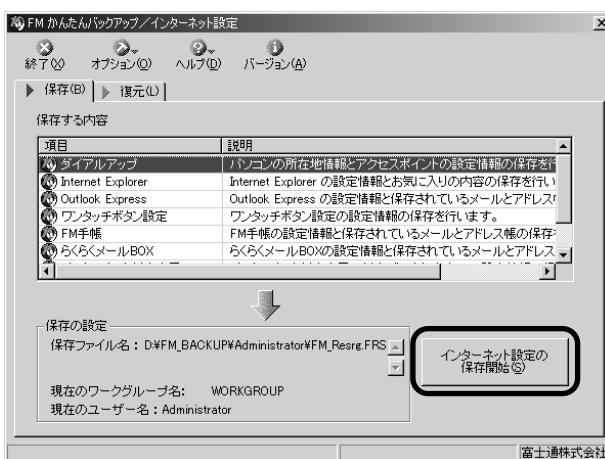
「FM かんたんバックアップ / データ」ダイアログボックスが閉じます。

これで、「FM かんたんバックアップ / データ」により、ファイルがバックアップされました。

1. 「FM かんたんバックアップ」でバックアップする

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定のワンポイント」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「インターネット設定の保存開始」をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

- 5 「OK」をクリックし、しばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

POINT

「指定された設定保存ファイルが既に存在しています。」というメッセージが表示された場合
すでにバックアップデータが存在する場合、表示されます。「はい」をクリックしてください。

6 「保存結果」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスに戻ります。

7 「終了」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが閉じます。

これで、「FM かんたんバックアップ / インタ - ネット設定」により、ファイルがバックアップされました。

ここでは、「FMかんたんバックアップ／データ」と「FMかんたんバックアップ／インターネット設定」を使ってファイルを復元する方法をそれぞれ説明します。

重要

ご自分でバックアップしたファイルを復元するときは

バックアップしたときと同じように、ファイルを元の場所にコピーしてください。このとき、違う場所にコピーすると、使用できなかったり、別途設定が必要になる場合がありますのでご注意ください。

ご購入後にインストールしたアプリケーションのファイルを復元する場合

先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

「FMかんたんバックアップ」を使った復元について

復元する前の注意（ふりだしにもどす作業の場合を除く）

「FMかんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FMかんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

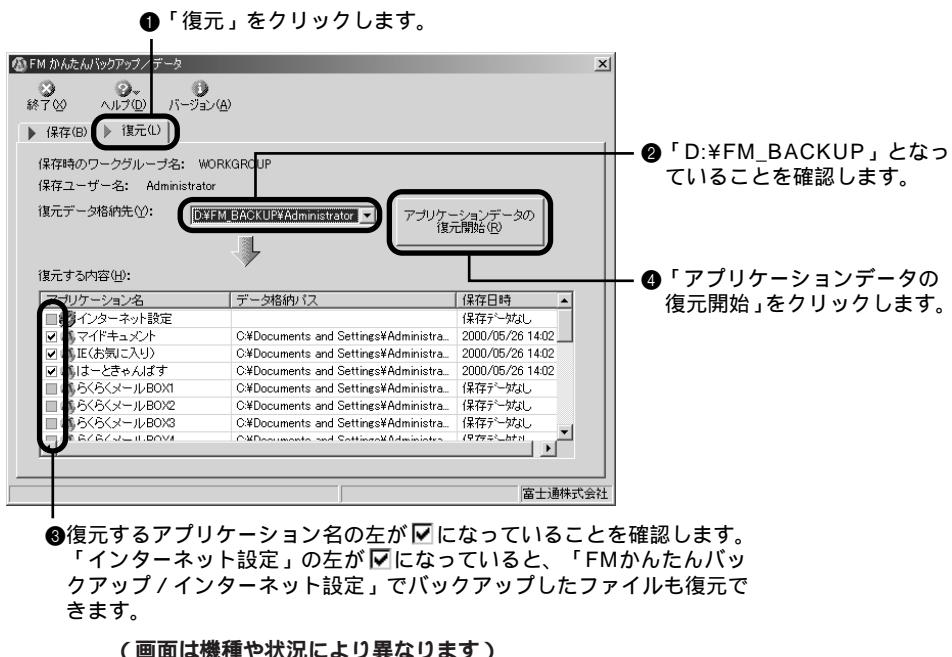
「FMかんたんバックアップ／インターネット設定」の復元について

「FMかんたんバックアップ／インターネット設定」でバックアップしたファイルは、「FMかんたんバックアップ／データ」と「FMかんたんバックアップ／インターネット設定」の両方で復元できます。

「FMかんたんバックアップ/データ」でファイルを復元する

「FMかんたんバックアップ/データ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FMかんたんバックアップ」 「FMかんたんバックアップ/データ」の順にクリックします。
「FMかんたんバックアップ/データ」のワンポイントダイアログボックスが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FMかんたんバックアップ/データ」のダイアログボックスが表示されます。
- 4 ①～④の手順に従って操作してください。



- 5 「復元を続けますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

- 6** しばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。
- 7** 「復元処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」ダイアログボックスに戻ります。

POINT

ファイルが復元されなかった場合

- ・「バックアップデータ格納先」が間違って指定されている
ドライブ名をバックアップのときと同じドライブに指定し直してください。
- ・ファイルがバックアップされていない
バックアップしたときに、ファイルのバックアップに失敗しています。この場合、ファイルの復元はできません。

- 8** 「終了」をクリックします。

これで、「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1** 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。
- 2** 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定のワンポイント」ダイアログボックスが表示されます。
- 3** 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが表示されます。

4 「復元」タブをクリックします。

「標準の保存ファイルが見つかりました。保存されている項目を表示します。」と表示されます。

5 「OK」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ／インターネット設定」ダイアログボックスに戻ります。

6 「インターネット設定の復元開始」をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

7 「OK」をクリックしてしばらく待ちます。

このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。
「復元結果」のダイアログボックスが表示されます。

8 「OK」をクリックします。

9 「設定の復元が終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動し、復元が終了します。

これで、「FM かんたんバックアップ／インターネット設定」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

第 5 章

アプリケーションのインストールと削除

ここでは、アプリケーションのインストールと削除の方法や注意、ハードディスクの空き領域を増やす方法について説明しています。

- | | |
|-----------------------------|----|
| 1. アプリケーションのインストールと削除 | 82 |
| 2. アプリケーションをインストールする | 83 |
| 3. アプリケーションを削除する | 89 |

アプリケーションのインストールと削除とは

アプリケーションの種類によっては、そのアプリケーションをパソコンで使えるようにするため、あらかじめなんらかのファイルをパソコンにコピーしておく必要があります。この作業を「アプリケーションのインストール」といいます。

このパソコンにはご購入時より、あらかじめたくさんあるアプリケーションがインストールされています。なお、市販されているアプリケーションの多くは、アプリケーションのインストールが必要です。

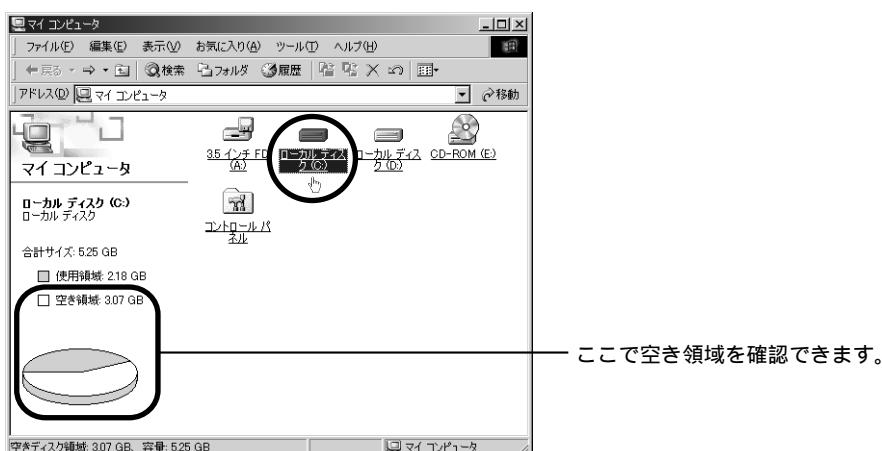
逆に、アプリケーションをパソコンから削除することを「アプリケーションの削除(アンインストール)」といいます。一回削除したアプリケーションを再び使いたい場合は、そのアプリケーションをインストールし直す必要があります。

ハードディスクの空き領域を確認する

アプリケーションをインストールするには、ハードディスクに十分な空き領域が必要です。空き領域が足りないと、インストールが中止されます。また、インストールが完了しても、エラーメッセージが表示される場合があります。インストール後、Cドライブの空き領域が最低でも100MB以上になるようにしてください。お使いのハードディスクの状況によっては、より大きな空き領域が必要な場合もあります。

次の手順でハードディスクの空き領域を確認できます。

- 1 デスクトップの[□](マイコンピュータ)をクリックします。
- 2 空き領域を確認したいハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせます。ここではクリックはしません。
アイコンが反転表示され、「マイコンピュータ」ウィンドウの中の左側に、選択したハードディスクの空き領域が表示されます。



(画面は機種や状況により異なります)

POINT

もっと詳しい情報が見たいときは

ハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックすると、さらに詳しい情報を見るることができます。

空き領域の欄が表示されない場合

ウィンドウの状態により表示されない場合があります。

- ・表示させたウィンドウが小さい場合
ウィンドウを大きくしてください。

ウィンドウのサイズを変えるには、ウィンドウのフレームの境界をポイントし、マウスポインタが矢印に変わったら、マウスの左ボタンを押しながらドラッグします。

- ・表示設定がされていない場合

「ツール」メニューの「フォルダオプション」をクリックし、「全般」タブの「Webの表示」の「フォルダでWebコンテンツを使う」が[□]になっていない場合は、空き領域の欄が表示されません。
をクリックして[□]にしてください。

インストールするときの注意

起動しているアプリケーションはすべて終了してください

他のアプリケーションが起動していると、インストールが正常に終了しない場合があります。インストールする前に、次の作業を行ってください。

- ・起動しているアプリケーションをすべて終了する
 - ・タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションをすべて終了する
 - ・スクリーンセーバーを「なし」に設定する
- 設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。

元のアプリケーションを削除してください

アプリケーションによっては、パソコンに同じアプリケーションが入っていると、上書きしてインストールできない場合があります。インストールし直す場合は、元のアプリケーションを削除してから始めてください。

「アプリケーションを削除する」(▶ P.89)

重要

アプリケーションを削除する前に

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、再インストールする場合、上書きインストールを推奨するアプリケーションもあります。削除できないアプリケーションもありますので、必ずアプリケーションのマニュアルをお読みください。

CD-ROM をセットするドライブ名を確認してください

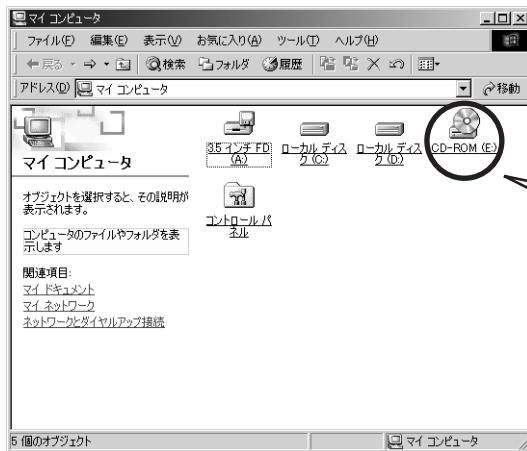
CD-ROM をセットするドライブ名はお使いの機種、状況により異なります。CD-ROM のファイルを実行するときに、CD-ROM をセットするドライブ名を入力する必要があります。作業を始める前に、お客様がお使いの CD-ROM をセットするドライブ名を確認してください。

なお、ご購入時の CD-ROM ドライブ名（または CD-R/RW ドライブ名、DVD-ROM ドライブ名）は E です（本マニュアルでは E として説明しています）。

POINT

「マイコンピュータ」でドライブ名を確認する

CD-ROM をセットするドライブ名がわからない場合は、デスクトップの (マイコンピュータ) をクリックして確認してください。「マイコンピュータ」ウィンドウの の下にある () 中に表示されている文字が CD-ROM をセットするドライブ名です。



(画面は機種や状況により異なります)

添付のアプリケーションをインストールする

このパソコンには、あらかじめたくさんのお問い合わせがインストールされていますが、次のような場合には、パソコン添付の◎「アプリケーションCD」や専用ディスクからアプリケーションをインストールする必要があります。

- ・ご購入時にはインストールされていないアプリケーションをお使いになる場合
- ・ご購入時にあらかじめインストールされていたアプリケーションを削除し、もう一度使いたい場合
- ・アプリケーションの動きがおかしい場合

ここでは、◎「アプリケーションCD」からインストールする方法を説明します。専用ディスクからインストールする方法は、各アプリケーションのインストール方法が説明されたマニュアルなどをご覧ください。

◎「アプリケーションCD」に収録されているアプリケーションのインストール方法は次のとあります。

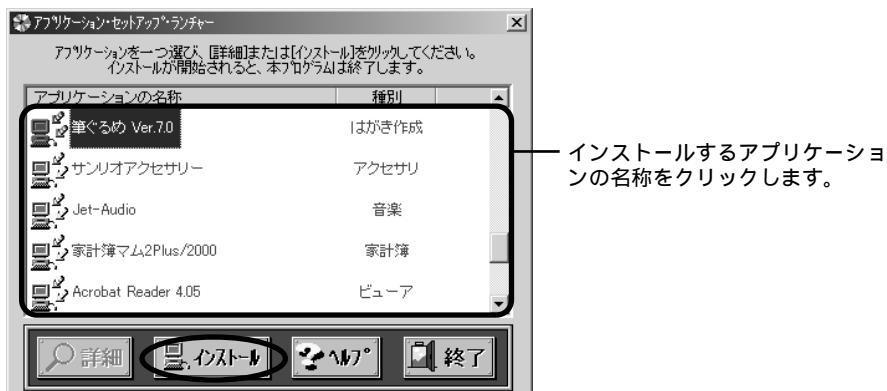
POINT

◎「アプリケーションCD」の内容一覧

- ◎「アプリケーションCD」の中にある、「indexcd.htm」というファイルをクリックすると、
- ◎「アプリケーションCD」の内容一覧をご覧になれます。

- 1 ◎「アプリケーションCD」をセットします。
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:¥aplsetup.exe

- 4** 「アプリケーションの名称」欄から、インストールするアプリケーションの名称をクリックし、「インストール」をクリックします。
アプリケーションのインストールが始まります。



(画面は機種や状況により異なります)

このあとのインストール手順は、各アプリケーションごとに違います。それぞれのマニュアルや、インストール時に表示される画面のメッセージに従って、インストールを進めてください。

買ってきたアプリケーションをインストールする

買ってきたアプリケーションを使うには、ほとんどの場合インストールが必要になります。

CD-ROMをセットすると自動でインストール作業が始まるものや、Windowsの「アプリケーションの追加と削除」機能を使ってインストールするものがあります。

インストールする際には、アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

POINT

セットアップ画面のまま操作できなくなった場合は

インストール中、セットアップ画面でインストールとは関係のないダイアログボックスが表示され、操作できなくなる場合があります。その場合、[Alt]を押しながら[Tab]を押し、「セットアップが完了しました。」というメッセージを前面に表示させてください。

インストールは中断しないでください

ファイルのコピー中に「キャンセル」などをクリックすると、一部のファイルのみがコピーされ、アプリケーションは使えないだけでなく、ハードディスクの空き領域が減ってしまう場合があります。ファイルのコピー中は、中断しないことをお勧めします。

インストール終了後の注意

アプリケーションを個別にインストールしたあと、タスクバーに余分なボタンが残る場合があります。この場合は、そのボタンをクリックすると、ボタンが消えます。

FM-Menu やワンタッチボタン設定に登録されているアプリケーションについて

FM-Menuやワンタッチボタン設定に登録されているアプリケーションを再インストールすると、そのアプリケーションはFM-Menuやワンタッチボタン設定から起動できなくなる場合があります。その場合、インストール後、FM-Menuやワンタッチボタン設定のボタンを設定し直してください。

ワンタッチボタン設定をお使いの方へ

ワンタッチボタン設定自体を再インストールした場合は、ボタンをあらためて設定する必要があります。

ワンタッチボタンの設定方法については、『画面で見るマニュアル』の「アプリケーションガイド」をご覧ください。

買ってきたアプリケーションはドライバのアップデートが必要な場合があります

購入して何年か経つとドライバ類のバージョンが古くなり、それが原因でアプリケーションが正常に動作しない場合があります。買ってきたアプリケーションをインストールするときは、必要に応じてドライバ類をバージョンアップしてください。なお、ドライバが変更された場合には、随時最新版が富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) に用意されています。

3

アプリケーションを削除する

次の注意を読んでから削除してください。

アプリケーションを削除するときの注意

アプリケーションを削除する前に

削除したアプリケーションは設定内容なども消えてしまうため、再インストールし、設定し直さないかぎり元に戻すことはできません。削除する前に、お使いのアプリケーションのマニュアルをご覧になり、設定や情報を保存できるかどうか確認し、必要に応じて保存してください。

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、上書きインストールを推奨するアプリケーションや削除できないアプリケーションもありますので、再インストールする場合は、必ずアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

起動しているアプリケーションはすべて終了してください

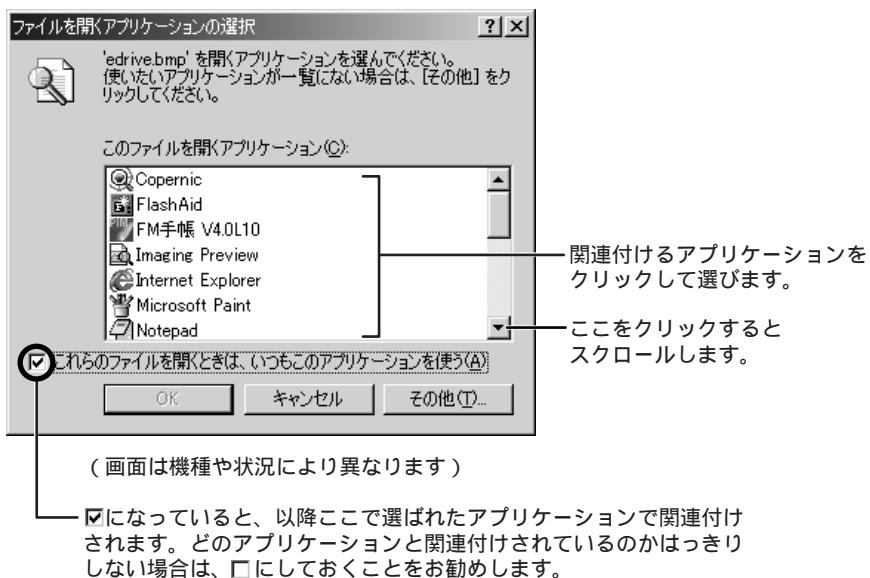
他のアプリケーションが起動していると、エラーが発生する場合があります。アプリケーションの削除をする前に、次の作業を行ってください。

- ・起動しているアプリケーションをすべて終了する
 - ・タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションをすべて終了する
 - ・スクリーンセーバーを「なし」に設定する
- 設定方法については、「スクリーンセーバーの設定を変更したい」(▶ P.35)をご覧ください。

アプリケーションの削除後の注意

特定のファイルとアプリケーションが関連付けされている（特定のファイルを指定すると、自動的にそのファイルを扱えるアプリケーションが起動する）場合、そのアプリケーションを削除すると、関連付けの設定も解除されます。次の方法で新たに関連付けを設定できます。

1 関連付けが解除されたファイルをクリックします。



2 「OK」をクリックします。

POINT

「ショートカットエラー！」と表示される場合

これはアプリケーションを削除したにも関わらず、スタートアップにそのアプリケーションのショートカットが登録されたままになっているために発生します。次の手順に従って、スタートアップの該当するショートカットを削除してください。

「スタート」ボタンを右クリックし、表示されたメニューの「開く」をクリックします。

「スタートメニュー」ウィンドウが表示されます。

「プログラム」をクリックします。

「プログラム」ウィンドウが表示されます。

 「スタートアップ」をクリックします。

「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションの一覧が表示されます。

削除したいアプリケーションのアイコンをデスクトップの  (ごみ箱) へドラッグします。

「ショートカットの削除の確認」ダイアログボックスが表示されます。

「はい」をクリックします。

アプリケーションが「スタートアップ」フォルダから削除されます。

「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションを削除しても、ショートカットが削除されるだけなので、本来のアプリケーションは削除されません。

「スタートアップ」ウィンドウの  をクリックします。

「スタートアップ」ウィンドウが閉じます。

アプリケーションを削除する

アプリケーションを削除するには、次の 2 つの方法があります。

- ・アンインストール機能を使う
- ・「アプリケーションの追加と削除」機能を使う

アンインストール機能を使う

Windows に対応したアプリケーションには、アンインストール機能(アプリケーションを削除する機能)が用意されているものがあります。各アプリケーションによって操作方法が違います。

詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

「アプリケーションの追加と削除」機能を使う

「コントロールパネル」にある「アプリケーションの追加と削除」機能で、アプリケーションを削除できます。削除方法は次のとおりです。

POINT

インストールディスクを要求されたら

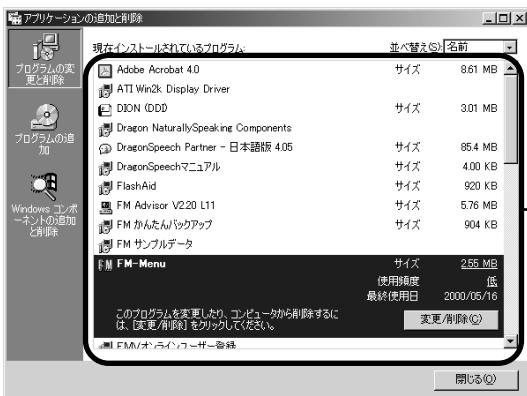
アプリケーションによっては、削除するときにインストールディスクを要求される場合があります。メッセージに従い、必要なものを用意してください。

- 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 「 アプリケーションの追加と削除」をクリックします。

- 削除したいアプリケーションをクリックし、「削除」または「変更／削除」をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

- 画面の指示に従ってアプリケーションを削除します。

アプリケーションの削除が終了したら、次の手順に進みます。

- 「アプリケーションの追加と削除」ダイアログボックスが表示されている場合は、「閉じる」をクリックします。

- 「コントロールパネル」ウィンドウの  をクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

「アプリケーションの追加と削除」機能で削除できないアプリケーションについては、アプリケーションのマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

第6章

それでも解決できないときは

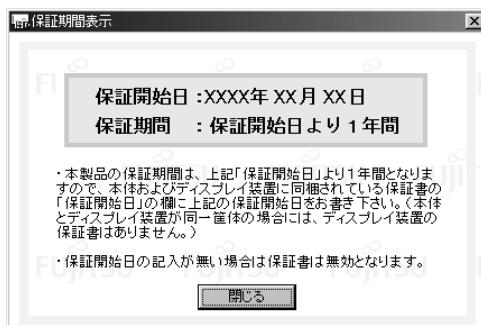
ここでは、どうしても解決策を見つけられなかつたときに、ご利用いただきたいサポートサービスを紹介しています。

- | | |
|---------------------|----|
| 1. 修理サービスについて | 94 |
| 2. 電話相談について | 95 |

保証期間について

保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。Windowsが起動する場合、次の手順でこのパソコンの保証期間を確認できます。表示される保証開始日を保証書に必ずご記入ください。保証書に保証開始日の記入がないと、保証期間内であっても有償修理となります。

1 デスクトップの (保証期間) をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

修理を依頼される前に

パソコンを修理に出したとき、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、ファイルなどが何も入っていない状態になってしまう場合があります。大切なファイルやデータは修理に出される前に必ずバックアップしておいてください。

また、添付の 「リカバリ CD-ROM」を使って、お客様ご自身でこのパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。修理を依頼される前に、一度「第3章 パソコンをふりだしにもどす」をご覧になり、パソコンをご購入時の状態に戻してみてください。問題が解決する場合があります。

修理の依頼先については、『富士通パスポート ご案内』をご覧ください。

お問い合わせをする前に

巻末のトラブルチェックシートをご記入のうえ、お問い合わせください。トラブルチェックシートは、お客様からのお電話を受けるオペレーターが素早く対応するために必要な情報を記入していただくシートです。下の説明を参考にして、できるだけ詳しくお書きください。トラブルチェックシートは巻末にあります。

また、パソコンを操作していただく場合もありますので、なるべくパソコン本体の近くで電話をおかけください。

お問い合わせ先については、□『富士通パソポート ご案内』をご覧ください。
なお、電話番号はお間違いないようにお確かめのうえ、おかげくださるようお願ひいたします。

トラブルチェックシート			
記入方法は「お問い合わせをする前に」(□ P.95)をご覧ください。			
お使いのパソコンの機種名は? メモリは増設しましたか? お使いのプリンタは? その他のオプション機器 お使いのアプリケーションは? トラブル状況		品名 [*] : FMV-(型名: FMV/ セット: Office 2000 Personalセット ・スタンダードセット 購入日: メモリは増設しましたか? ・していない ・した (メーカー: 容量: MB) お使いのプリンタは? 種類 型番号 メーカー その他のオプション機器 品名 型番号 メーカー お使いのアプリケーションは? (あともう自分でインストールしたアプリケーションを記入してください) アプリケーション名 バージョン/レベル メーカー トラブルの内容は? 何をしているときに起こりましたか? エラーメッセージは表示されましたか? その内容は何ですか? 以前は問題なく動作していましたか? ・以前は動作した ・前から動作しない どのマニュアルをみて操作していますか? ・マニュアル名: ・マニュアル番号:	保証書をご覧になりご記入ください。 増設、接続している場合ご記入ください。 ご自分でアプリケーションをインストールしている場合ご記入ください。 できるだけ詳しく正確にご記入ください。
<small>*品名、型名については、保証書をご覧ください。 原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。</small>			

アプリケーションに関するお問い合わせ

お使いになっているアプリケーションに関するお問い合わせについては、本書巻末の「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。

索引

A

Administrator 6, 72

B

Bookshelf Basic 60

D

DirectCD 54

E

Easy CD Creator 53

F

FMV 診断 8

FM かんたんバックアップ 72

復元 77

FM かんたんバックアップ / インターネット設定 ... 75

FM かんたんバックアップ / データ 73

G

GAMEPACK2001 67

I

i-Panel 20

② が点滅 27

① が点滅 20

→ が点滅 26

バッテリ残量表示の点滅 27

O

Office 2000 Personal 57

W

Windows

CD-ROM が必要になった 28

起動しない 12

強制的に再起動 15

セットアップ 51

ヘルプ 7

WinDVD 56

World Tour Golf 67

ア

アプリケーション 14

インストール 83

強制終了 14

削除 89

アプリケーション CD 31

アプリケーション一覧 31

アプリケーションの追加と削除機能 91

アンインストール 89

アンインストール機能 91

イ

インストール (アプリケーション) 31, 83

ウ

ウイルス 37

エ

エラーメッセージ 12

オ

お父さんのための釣り 67

音量マーク 34

力

壁紙

変更 36

画面 18

FMV サービスチャンネル 22

何も表示されない 19

真っ暗になった 18

乱れる 21

キ

キーボード 16

Windows の終了 17

使えない 16

サ

再起動 15

削除 (アプリケーション) 89

シ

周辺機器

取り付けたら動かなくなった	13
修理サービス	94
省電力機能	19

ス

スクリーンセーバー

変更	35
スタンバイ機能	19

セ

セーフモード

起動したい	24
ゼンリン電子地図帳 Z	61

テ

ディスプレイ	18
何も表示されない	19
真っ暗になった	18
乱れる	21
電源	12
エラーメッセージ	12
入らない	10
電話相談	95

ト

ドライバ	30
更新	29

ハ

ハードディスクの空き領域	83
パソコン	
熱い	26, 27
動かない	6
調子が良くない	6
冷たい	26
バックアップ	40, 72
バッテリ	
充電されない	26

フ

ファイルやフォルダ

コピー	32
貼り付け	32
復元	77
富士通パソコンホームページ FM WORLD	29
筆ぐるめ	64
フラットポイント	17
動かない	17
使えない	17
フロッピーディスク	
フォーマット	33

ホ

ポインタ

動かない	16
保証期間	94

マ

マウス	16
使えない	16, 17
マウスポインタ	
動かない	16

リ

リカバリ

中断される	44
メニューが表示されない	43
リカバリ CD-ROM	45
実行後に行うこと	52
動作環境	42
リカバリ CD-ROM の実行	45
リストア	77

ワ

ワンタッチボタン

アプリケーションが起動できない	28
-----------------	----

トラブルチェックシート

記入方法は「お問い合わせをする前に」(▶ P.95)をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は?	品名 [*] : FMV-(型名: FMV()
	セット: · Office 2000 Personalセット · スタンダードセット	
	購入日:	購入店:

メモリは増設しましたか?	・していない · した (メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは?	種類	型番号	メーカー

その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー

お使いのアプリケーションは? (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

・トラブル状況

トラブルの内容は?	
何をしているときに起こりましたか?	
エラーメッセージは表示されましたか? その内容は何ですか?	
以前は問題なく動作していましたか?	· 以前は動作した · 前から動作しない · 今回初めて試した
どのマニュアルをみて操作していますか?	· マニュアル名: · マニュアル番号:

* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

トラブルチェックシート

記入方法は「お問い合わせをする前に」(▶ P.95)をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は?	品名 [*] : FMV-(型名: FMV()
	セット: · Office 2000 Personalセット · スタンダードセット	
	購入日:	購入店:

メモリは増設しましたか?	・していない · した (メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは?	種類	型番号	メーカー

その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー

お使いのアプリケーションは? (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

・トラブル状況

トラブルの内容は?	
何をしているときに起こりましたか?	
エラーメッセージは表示されましたか? その内容は何ですか?	
以前は問題なく動作していましたか?	· 以前は動作した · 今回初めて試した · 前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか?	· マニュアル名: · マニュアル番号:

* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

トラブル解決Q & A

B5FH-0771-01-00

発行日 2000年6月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

無断転載を禁じます。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

② 0006-1

お問い合わせ先一覧

(2000年6月現在)

本パソコンに添付されているアプリケーションの内容については、次の連絡先にお問い合わせください。
電話番号、FAX番号などはお間違いないよう、お確かめのうえおかけくださるようお願いいたします。
なお、お使いの機種やモデルにより、添付されているアプリケーションは異なります。

Microsoft® Office 2000 Personal
マイクロソフト株式会社
スタンダードサポート（無償サポート）
9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00
(年末年始、土日、祝日、マイクロソフト休業日を除く)
電話 : 03-5354-4500 (東京) 06-6245-8490 (大阪)

はじめよう！インターネット(@nifty)
(無料体験付)
ニフティ株式会社 @nifty サービスセンター
9:00 ~ 21:00 (ビルの電源工事などによりお休みさせていただく場合があります)
・入会 / @nifty サービス内容案内
電話 : 0120-816-042
(携帯・PHS・海外の場合 : 03-5444-2902)
・テクニカルサポート
電話 : 0120-818-275
(携帯・PHS・海外の場合 : 03-5753-2373)
E-mail : feedback@nifty.com

DION かんたんインターネット 3.0
第二電電株式会社 DDI カスタマーサービスセンタ -
9:00 ~ 21:00 (毎日)
・サービス内容について
電話 : 0077-7192 (通話料無料)
・接続・設定等について
電話 : 0077-20227 (全国一律1分10円)
上記につながらない場合は
03-5351-9333 (有料)
E-mail : support@dion.ne.jp

ODN オンライン登録ソフトウェア
日本テレコム株式会社 ODN サポートセンター
9:00 ~ 21:00 (平日) 9:00 ~ 18:00 (土日、祝日)
電話 : 0088-86 (通話料無料)
FAX : 0088-22-8850
E-mail : odn-support@odn.ad.jp

Hatch inside
インターネットナンバー株式会社
ハッチ事業本部 サポートグループ
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 19:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3348-1660 FAX : 03-3348-1681
E-mail : support@hatch.co.jp

コペルニックライト
日本テクノ・ラボ株式会社 SI 技術部
9:00 ~ 18:00
電話 : 03-3639-5988 FAX : 03-3639-5865
E-mail : support@ntl.co.jp

10円メールマスター Ver.2
マスターネット株式会社 会員サポートダイヤル
10:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 0120-526-900, 03-5381-4500 FAX : 03-5381-4511
E-mail : support@mnx.ne.jp

辞書 & 検索ソフトシリーズ スーパー統合辞書 2000

CDView 検索ソフトの操作について
富士通株式会社
FM インフォメーションサービス
9:00 ~ 17:00 (毎月の最終日を除く)
電話 : 0120-89-4321

・広辞苑第五版の内容について
株式会社岩波書店 電子出版部
13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5210-4082
・新英和・和英中辞典の内容について
株式会社研究社
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3288-7711
・漢字源の内容について
株式会社学習研究社 メディア開発事業部
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3493-3286
・現代用語の基礎知識 2000 の内容について
株式会社自由国民社 辞典編集部
9:30 ~ 12:30、13:30 ~ 17:30 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3543-5545

ゼンリン電子地図帳Z [zi:] for FUJITSU
株式会社ゼンリン ユーザーサポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5259-5064 FAX : 03-5259-5073
E-mail : webmaster@zenrin.co.jp

乗換案内 時刻表対応版
ジョルダン株式会社 業務部
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5389-1712 FAX : 03-3361-1576
E-mail : norikae@jorudan.co.jp

筆ぐるめ Ver.7.0
富士ソフトABC株式会社 インフォメーションセンター
9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
(土日、祝日、及び弊社休業日を除く)
電話 : 03-5600-2551 FAX : 03-3634-1322
E-mail : users@fsi.co.jp

GAMEPACK2001S
ダットジャパン株式会社 ユーザサポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
(土日、祝日、年末年始を除く)
電話 : 011-716-5310 FAX : 011-716-5350
E-mail : support@datt.co.jp

お父さんのための囮暮3 FMV
お父さんのための釣り -バス釣り編 - FMV
株式会社アンバランス ユーザーサポート
13:00 ~ 18:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5283-3625 FAX : 03-5283-3665
E-mail : support@unbalance.co.jp

World Tour Golf 2000 Limited Edition - ラスベガス -
株式会社トワイライトエクスプレス サポート部
13:00 ~ 16:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5979-7496 FAX : 03-5979-7497
E-mail : te@twilight.co.jp

柿木将棋 Light
株式会社アスキー ゲームユーザーサポート
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5351-8499, 03-5433-7152

サンリオアクセサリー
株式会社サンリオ ユーザーサポート係り
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3779-8097 FAX : 03-3779-8183
E-mail : cd-rom@sanrio.co.jp

Jet-Audio Player
株式会社ノバック ユーザサポートデスク
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3817-0938 FAX : 03-3817-0823
(宛て先に「ユーザサポートデスク宛」と記入してください)
E-mail : users@novac.co.jp

てきぱき家計簿マム 2Plus/2000
テクニカルソフト株式会社 サポートセンター
10:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3564-6370 (東京) 06-6633-1162 (大阪)
086-245-4770 (岡山)
FAX : 086-244-6010
E-mail : support@softnet.co.jp

VirusScan for Windows 2000
日本ネットワークアソシエイツ株式会社
テクニカルサポートセンター
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3379-7770

MotionDV STUDIO
松下電器産業株式会社 AVC 社お客様ご相談センター
9:00 ~ 20:00 (年中無休)
電話 : 0120-878-365

Adobe® Acrobat® Reader 4.05
体験版 CD-ROM
RealPlayer™
RealJukebox™
各ソフトウェア提供会社様より無償で提供されている
製品のため、ユーザーサポートはございません。ご了承ください。
**その他のアプリケーションや、FM シリーズ
の技術的なご質問・ご相談**
(添付の「パソコン FM シリーズサポート & サービス 富士通パソコンご案内」をご覧ください。)
FM インフォメーションサービス
電話 : 0120-89-4321

有償サポートについて
ソフトウェアのお問い合わせ先の中には、サポートを有償としている場合がありますので、ご了承ください。

本ソフトウェア製品の中には第三者のソフトウェア製品
が含まれています。お客様の本ソフトウェア製品の使用
開始については、お客様が弊社の「ご使用条件」に同意
された時点とし、第三者のソフトウェア製品についても
同時に使用開始とさせていただきます。
なお、第三者のソフトウェアについては、製品の中に特
に記載された契約条件がある場合には、その契約条件に
従い取り扱われるものとします。



<http://www.fmworld.net/azby>

F M V ユーザー専用ホームページ アズビィクラブ

FUJITSU



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618876995